No.60



# 金商董台プレス

Kinsho Kindai Press 2020

# Kinsho Kindai Press 60

CONTENTS


**ご挨拶**

金商菫台同窓会会長 …… 藤　澤　秀　紀　1

石川県立金沢商業高等学校長 …… 中　本　忠　彦　2

**金商菫台同窓会**

総会及び懇親会の開催 …… 3

平成30年度　収支計算書 …… 4

令和元年度　収支予算書 …… 5

平成30年度　事業経過報告／令和元年度　事業計画 …… 6

令和元年度　役員名簿 …… 7

関東支部活動報告 …… 8

関西支部活動報告 …… 11

**金商菫台懇話会**

金商菫台懇話会・三水会 …… 14

コール・グロリア …… 15

金商菫台卒業生・在校生による美術展 …… 16

**金商菫台同窓会　奨学奨励賞授与式・入会式** …… 18

**同期会だより** …… 19

**同窓の広場・寄稿** …… 26

**母校創立120周年記念大会にむけて** …… 30

**母校の動き**

学校のひろば　株式会社王座金商 …… 34

第36回　金商デパート …… 35

美術部　「大島鎌吉」紙芝居 …… 36

吹奏楽部　第10回定期演奏会 …… 37

令和元年度　進学状況 …… 38

令和元年度　就職状況 …… 39

令和元年度　部活動の成績 …… 40

金商ニューストピックス …… 44

**金商菫台校歌**

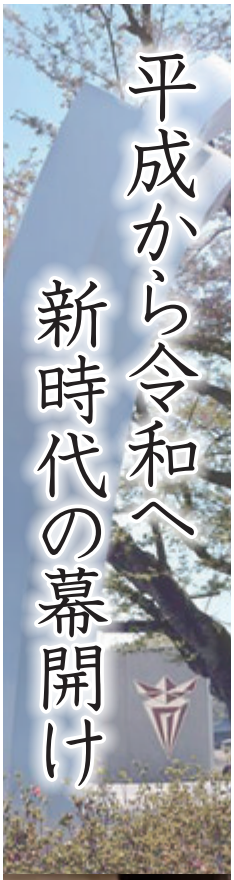
石川県立金沢商業学校 …… 46

石川県立金沢菫台高等学校 …… 47

石川県立金沢商業高等学校 …… 48

**編集後記**


題　　字　故 内保　辰郎 氏（金商24期）



# 平成から令和へ 新時代の幕開け



金商董台同窓会会長 藤澤秀紀

同窓会会員各位には、日頃より同窓会活動に、深いご理解と格別のご協力を賜り心から厚く御礼申し上げます。

さて、今年度は新元号の発表があり、平成から令和へと新時代の幕開けとなりました。令和には、「人々が美しく心寄せ合う中で文化は花開く」という意味が込められています。そして、新時代が、悠久の歴史と文化、四季折々の自然、こうした日本を次の時代へと引き継いでいく、一人ひとりの日本人が明日への希望とともに、それぞれの花を大きく咲かせることができる日本でありたいという願いが込められています。

平成を振り返ると、バブル経済がはじけ経済低迷、さらに2度の大震災を経験するなど苦難も多かったように感じます。反面、戦争のない平和な時代で、環境にやさしいハイブリッド車の登場や、スマートフォンの普及といった新しいものが次々と開発される時代でもありました。

金沢商業高等学校では、90周年、100周年の記念すべき節目に周年行事が行われ、同窓生の皆様からのご支援のもと、奨学奨励基金を立ち上げることができました。現在も、この奨励賞が在校生の励みとなり、生徒のみなさんは、様々な活動に全力投球しています。また、平成26年には現在の新校舎が完成し、11月11日に式典が行われました。新校舎完成を機に制服も一新し、新金商時代の幕が開け、高校入試の倍率も上昇し一躍県内の人気校になりました。

同窓会会長を、引き受け何度も学校へ足を運ぶ機会がありますが、いつ訪れても生徒たちは爽やかな挨拶で出迎えてくれます。さらに、部活動、資格取得、商品開発、国際事業、株式会社の設立など、多方面で生徒が活躍している姿を間近で見ることができ、大変嬉しく思います。

後輩たちの活躍もさることながら、卒業生の活躍もよく耳にします。県内にとどまらず、全国でも活躍する卒業生のお話を、関東支部や関西支部の皆様からもお聞きします。金商の卒業生として誇りを持ち、金商で学んだ様々なことを礎として、邁進する姿は誇らしい気持ちにさせてくれます。これからも、この金商スピリッツは先輩から後輩へとしっかり引き継がれていくことでしょう。

最後になりますが、今年は創立120周年を迎えます。すでに準備委員会が始動しています。寄付金のご依頼もしています。活躍する在校生のため、母校の更なる発展のために寄付金のご協力をお願いいたします。令和の金沢商業の新しい時代を築いていくためにも、今後とも皆様には、同窓会活動にご支援ご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

# ご挨拶





学校長　中本　忠彦

本校同窓会会長の藤澤秀紀様をはじめ会員各位におかれましては、日頃より本校の教育活動に対し、多大なるご理解、ご支援を賜り心より御礼申し上げます。

平成26年11月に同窓会に皆様のご尽力をいただき完成いたしました新校舎は、毎日の清掃はもとより、放課後には部活動の生徒が時折、練習の合間を縫って清掃を行っており、5年を経過したとは思えないほど手入れが行き届いた状態を保っております。「コミュニティーコート」には、学年ごとの目標が書かれた横断幕が掲げられ、840名あまりの生徒が学業に部活動に励んでおります。

さて、本年度も同窓生皆様の心温まるご支援・ご指導のお陰で、生徒は素晴らしい成果を上げております。

就職については、同窓生の皆様方による熱心な面接指導などのご支援をいただき、お陰をもちまして、11月中には希望者のほぼ全員が内定をいただくことができました。進学については、金沢大学に3名、富山大学に4名など国公立大学にあわせて9名の合格者を出すことができました。また、難関の私立大学にも複数の生徒が合格するなど、これまでにない大きな成果を挙げました。

部活動におきましては、女子バレーボール部が全国総体、春の高校バレー大会ともに18年連続出場を続けております。また、野球部は秋の北信越大会に出場し、準々決勝進出を果たし来春の選抜高校野球大会「21世紀枠」の石川県推薦校に選ばれました。そのほか、全国大会には少林寺拳法部やチアリーディング部が出場したほか、県総体や県新人大会においても、ソフトテニス部、ハンドボール部、女子バスケットボール部、バドミントン部、男子バレーボール部が3位入賞を果たすなど好成績を収めることができました。

また、文化部では珠算・電卓部、情報処理部、ワープロ部、簿記研究部、競技かるた部などが全国大会に出場しました。中でも8月に開催された全国高校珠算・電卓競技大会の珠算の部で3年生の安田琹さんが北陸三県では初となる個人総合優勝の快挙を達成したほか、団体でも過去最高となる5位に入賞しました。なお、安田さんは県が今年度より設けた「石川県文化優秀賞」を高校生として初めて受賞しました。





恒例の「金商デパート」は、今年度も同窓生の方々の販売協力をいただき、2日間で昨年と同じ1万3千人を超える来場者がありました。同時に、同窓会の皆様方による資料展示や本校文化部の部員との合同美術展も開催され、大いに賑わいました。また、生徒会執行部の生徒たちが台風19号災害義援金の募金活動を行い、2日間でお寄せいただいた16万8千514円を日本赤十字社石川県支部に届けました。

このような様々な活動を通して金商生は日々成長続けており、卒業後は地元企業や地域に「余人をもって代え難い」とまで言われるような人材として大いに活躍してくれることを信じております。

同窓生の皆様方には今後とも変わらぬご指導、ご支援を心からお願いしてご挨拶とさせていただきます。

令和元年度

# 金商菫台同窓会総会及び懇親会の開催

令和元年８月17日（土）午後５時30分より、金沢市堀川町のホテル金沢にて今年度総会が行われた。岩本幸子常任理事（金商高14期）の司会進行のもと、最初に全員で物故者に黙祷を捧げたあと、藤澤秀紀会長（金商高７期）が若者の車離れの話から環境問題について、オリンピック、１２０周年についての話をし、皆さんへの協力依頼を交え挨拶された。

その後、関東支部の長明博支部長（金商高３期）と、関西支部の高田道啓支部長代理（金商高13期）からお話をいただいた。特に関西支部では、同窓会も少し高齢化してきたが、今年度初めて総会に卒業したての卒業生が３名来てくれたことが大変うれしい、今後も継続して参加してもらえるよう考えていきたい、と話していた。





長関東支部長



藤澤同窓会会長

西野秀夫副会長（金商高18期）を議長に選出し議事の審議に入った。事務局より昨年度の事業経過および収支決算報告のあと、中泉友治監事（金商高７期）より監査報告があり承認された。また、本年度事業計画・収支予算・役員一部改選案がそれぞれ承認された。来年度総会・懇親会を第３土曜日から第４土曜日に変更する案が提案された。小憩の後、岸景子理事（金商高23期）の司会進行のもと懇親会に入り、コール・グロリアのミニコンサートが開かれた。

藤澤秀紀同窓会会長が来年度の１２０周年記念式典とご協力のお話をされた。その後、高井良直菫台同窓会長（菫台７期）よりに乾杯の音頭がとられ、宴が賑やかに始まり、歓談・親睦を深めた。

最後にそれぞれの校歌を声高らかに歌った後、金商高14期卒で１２０周年記念大会実行委員長の中村勉氏により中締めが行われ、名残惜しく懇親会の幕を閉じた。



コール・グロリアによる合唱



校歌斉唱

# 平成30年度　収支計算書

自　　平成 ３０年　７ 月　 １ 日
至　　令和　 元年　６ 月 ３０ 日

金商菫台同窓会

（１）収入の部

| 項　　目 | 予 算 額 | 決 算 額 | 増 減 額 | 備　　考 |
|---|---|---|---|---|
| 新 会 員 入 会 金 収 入 | 2,790,000 | 2,780,000 | -10,000 | 平成30年度新入会員　278名 |
| 特 別 寄 付 金 収 入 | 100,000 | 120,000 | 20,000 | 金商菫台懇話会より・関東/関西支部本部総会 |
| 特別基金より援助費収入 | 0 | 0 | 0 | |
| 雑　　収　　入 | 1,000 | 4,169 | 3,169 | 3年学年費残金 |
| 預 金 利 息 収 入 | 500 | 14 | -486 | |
| ホ ー ム ペ ー ジ 収 入 | 200,000 | 265,770 | 65,770 | HP更新料・新規加入料（H31.2.28で終了） |
| | 0 | 0 | 0 | |
| 収　　入　　合　　計 | 3,091,500 | 3,169,953 | 78,453 | |

（２）支出の部

| 項　　目 | 予 算 額 | 決 算 額 | 増 減 額 | 備　　考 |
|---|---|---|---|---|
| 総　　会　　費　　支　　出 | 230,000 | 235,037 | 5,037 | 総会支払い費用 |
| 事　　業　　費　　支　　出 | 750,000 | 732,240 | -17,760 | 金商菫台プレス作成費A4カラー（2,000部） |
| 会　　議　　費　　支　　出 | 10,000 | 5,927 | -4,073 | 役員会等 |
| 支 部 連 絡 費 支 出 | 200,000 | 185,720 | -14,280 | 関東・関西各支部総会旅費 |
| 通 信 印 刷 費 支 出 | 200,000 | 186,773 | -13,227 | 諸通知状・プレス送料、電話・ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ料 |
| 広　　告　　費　　支　　出 | 300,000 | 287,300 | -12,700 | 総会広告費（新聞記載）等 |
| 慶　　弔　　費　　支　　出 | 100,000 | 70,000 | -30,000 | 教職員転退職餞別10件, 香典2件 |
| 事　　務　　費　　支　　出 | 200,000 | 105,636 | -94,364 | 支部祝儀，事務用品等 |
| 助　　成　　金　　支　　出 | 420,000 | 421,728 | 1,728 | 関西・関東支部、ゴルフ部会、美術展 |
| ホ ー ム ペ ー ジ 支 出 | 75,000 | 72,144 | -2,856 | ホームページ管理費 |
| 雑　　費　　支　　出 | 50,000 | 25,517 | -24,483 | 加能人誌購読料等 |
| 部 活 動 支 援 費 支 出 | 500,000 | 500,000 | 0 | 母校部活動活動費支援 |
| 特 別 事 業 積 立 金 支 出 | 0 | 0 | 0 | |
| 支　　出　　合　　計 | 3,035,000 | 2,828,022 | -206,978 | |
| 当　期　収　支　差　額 | 56,500 | 341,931 | 285,431 | |
| 前 期 繰 越 収 支 差 額 | 2,817,448 | 2,817,448 | 0 | |
| 次 期 繰 越 収 支 差 額 | 2,873,948 | 3,159,379 | 285,431 | |

## 【特別会計】

＜特別事業積立金＞

収　　支　　計　　算　　書

自　　平成 ３０年　７ 月　 １ 日
至　　令和　 元年　６ 月 ３０ 日

（１）収入の部

| 項　　目 | 決 算 額 | 備　　考 |
|---|---|---|
| 特 別 事 業 積 立 金 収 入 | 0 | |
| 預　　金　　利　　息　　収　　入 | 22 | |
| 特 別 事 業 事 務 局 受 入 収 入 | 0 | |
| 収　　入　　合　　計 | 22 | |

（２）支出の部

| 項　　目 | 決 算 額 | |
|---|---|---|
| 支　　出　　合　　計 | 2,000,000 | 120周年記念大会・大会運営費として |
| 当　　期　　収　　支　　差　　額 | -1,999,978 | |
| 前　　期　　繰　　越　　収　　支　　差　　額 | 2,503,276 | |
| 次　　期　　繰　　越　　収　　支　　差　　額 | 503,298 | （金沢信用金庫小立野支店 普通預金） |

# 令和元年度　収支予算書

自　　令和元年　７月　１日
至　　令和２年　６月　３０日

金商菫台同窓会

（１）収入の部

| 項　　目 | 平成30年度決算額 | 令和元年度予算額 | 増減額 | 備　　考 |
|---|---|---|---|---|
| 新会員入会金収入 | 2,780,000 | 2,780,000 | 0 | 10,000円 ×　278名 |
| 特別寄付金収入 | 120,000 | 70,000 | -50,000 | 金商菫台懇話会より・関東/関西支部本部総会 |
| 特別基金より援助費収入 | 0 | 0 | 0 | |
| 雑収入 | 4,169 | 4,000 | -169 | 3年学年費残金 |
| 預金利息収入 | 14 | 500 | 486 | |
| ホームページ収入 | 265,770 | 0 | -265,770 | HP更新料・新規加入料（H31.2.28で終了） |
| | 0 | 0 | 0 | |
| 収入合計 | 3,169,953 | 2,854,500 | -315,453 | |

（２）支出の部

| 項　　目 | 平成30年度決算額 | 令和元年度予算額 | 増減額 | 備　　考 |
|---|---|---|---|---|
| 総会費支出 | 235,037 | 200,000 | -35,037 | 総会支払い費用 |
| 事業費支出 | 732,240 | 750,000 | 17,760 | 金商菫台プレス作成費(2,000部) |
| 会議費支出 | 5,927 | 10,000 | 4,073 | 役員会等 |
| 支部連絡費支出 | 185,720 | 200,000 | 14,280 | 関西支部・関東支部旅費等 |
| 通信印刷費支出 | 186,773 | 200,000 | 13,227 | 諸通知状，プレス送料，電話･ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ料等 |
| 広告費支出 | 287,300 | 300,000 | 12,700 | 新聞記載広告・パンフレット広告 |
| 慶弔費支出 | 70,000 | 100,000 | 30,000 | 香典・教職員転退職餞別 |
| 事務費支出 | 105,636 | 200,000 | 94,364 | 事務用品・支部祝儀 |
| 助成金支出 | 421,728 | 420,000 | -1,728 | 関西・関東支部、ゴルフ部会、美術展 |
| ホームページ支出 | 72,144 | 75,000 | 2,856 | ホームページ管理費 |
| 雑費支出 | 25,517 | 50,000 | 24,483 | 加能人誌購読料等 |
| 部活動支援費支出 | 500,000 | 500,000 | 0 | 母校部活動活動費支援 |
| 特別事業積立金支出 | 0 | 0 | 0 | |
| 支出合計 | 2,828,022 | 3,005,000 | 176,978 | |
| 当期収支差額 | 341,931 | -150,500 | -492,431 | |
| 前期繰越収支差額 | 2,817,448 | 3,159,379 | 341,931 | |
| 次期繰越収支差額 | 3,159,379 | 3,008,879 | -150,500 | |

# 平成30年度　金商董台同窓会事業経過報告

| 年　月　日 | 内　　容 | 場　　所 |
|---|---|---|
| 30. 7.16㊊ | ◎奨学奨励基金管理委員会(第54回) | 金沢商業高校 |
| 7.16㊊ | ◎常任理事会 | 金沢商業高校 |
| 8.18㊏ | ◎金商董台同窓会総会 | ホテル金沢4F エメラルド |
| | 1.平成29年度事業経過・収支決算報告 | |
| | 2.平成30年度事業計画・収支予算案審議 | |
| | 3.役員一部改選及び信任案・審議 | |
| | 4.その他の案件報告・審議 | |
| | 懇親会　朝比奈あきこ　ミニコンサート | ホテル金沢4F エメラルド |
| 8.29㊌ | ◎母校3年生　模擬面接指導1日目 | 金沢商業高校 |
| 8.30㊍ | ◎母校3年生　模擬面接指導2日目 | 金沢商業高校 |
| 9.11㊋～17㊊ | ◎第8回金商董台卒業生美術展 | 21世紀美術館市民ギャラリーB |
| 9.22㊏ | ◎親善ゴルフ大会 | 金沢セントラルカントリー倶楽部 |
| 10.14㊐ | ◎コール・グロリア　県庁ロビーコンサート | 県庁19F展望ロビー |
| 10.20㊏・21㊐ | ◎金商デパート | 金沢商業高校 |
| 11. 4㊐ | ◎第9回吹奏楽部　定期演奏会 | 石川県文教会館 |
| 11.13㊋ | ◎第1回120周年準備委員会 | 金沢商業高校 |
| 11.27㊋ | ◎第1回プレス委員会 | 金沢商業高校 |
| 12.11㊋ | ◎第2回プレス委員会 | 金沢商業高校 |
| 31. 1.22㊋ | ◎第3回プレス委員会 | 金沢商業高校 |
| 1.27㊐ | ◎関西支部新年会 | 「大阪第一ホテル」6F(大阪) |
| 2. 2㊏ | ◎関東支部新年会 | 「主婦会館 プラザエフ」(東京) |
| 2. 5㊋ | ◎第4回プレス委員会 | 金沢商業高校 |
| 2. 5㊋ | ◎奨学奨励基金管理委員会(第55回) | 金沢商業高校 |
| 2. 7㊍ | ◎㈱「王座金商」株主総会 | 金沢商業高校 |
| 2.19㊋ | ◎第5回プレス委員会(最終校正) | 金沢商業高校 |
| 2.28㊍ | ◎ホームページ更新・新規申し込み終了及びHP掲載 | |
| 2.28㊍ | ◎「同窓会奨学奨励賞」授与式 | 金沢商業高校 |
| | ◎金商高校第60回卒業生・同窓会入会式 | 金沢商業高校 |
| | ◎金商董台プレス第59号・発刊 | |
| 3.13㊌～15㊎ | ◎役員・関東支部・関西支部　プレス発送 | 金沢商業高校 |
| 4.11㊍ | ◎「進路講演会」講師 北陸信用金庫理事長 石田雅裕(金商高13回) | 金沢商業高校 |
| 令和元年 5.25㊏ | ◎関東支部令和元年総会 | 「主婦会館 プラザエフ」(東京) |
| 5.28㊋ | ◎120周年実行委員会 | 金沢商業高校 |
| 6. 9㊐ | ◎関西支部令和元年総会 | |
| 6.22㊏ | ◎第1回120周年実行委員会 | 金沢商業高校 |

# 令和元年度　金商董台同窓会事業計画

| 年　月　日 | 内　　容 | 場　　所 |
|---|---|---|
| 令和元年.7. 20㊏ | ◎奨学奨励基金管理委員会(第56回) | 金沢商業高校 |
| 7. 20㊏ | ◎常任理事会 | 金沢商業高校 |
| 8. 17㊏ | ◎金商董台同窓会総会 | ホテル金沢2Fダイヤモンドルーム(A) |
| | 1.平成30年度事業経過・収支決算報告 | |
| | 2.令和元年度事業計画(案)・収支予算(案)審議 | |
| | 3.役員一部改選・審議 | |
| | 4.その他(報告) | |
| | 懇親会　「コール・グロリア」ミニコンサート | ホテル金沢2Fダイヤモンドルーム(A) |
| 8.28㊌ | ◎母校3年生　模擬面接指導1日目 | 金沢商業高校 |
| 8.29㊍ | ◎母校3年生　模擬面接指導2日目 | 金沢商業高校 |
| 9. 3㊋～8㊐ | ◎第9回金商董台卒業生美術展 | 21世紀美術館市民ギャラリーB |
| 9.21㊏ | ◎親善ゴルフ大会 | 金沢セントラルカントリー倶楽部 |
| 10.19㊏・20㊐ | ◎金商デパート | 金沢商業高校 |
| | ◎第10回吹奏楽部　定期演奏会 | 金沢市文化ホール |
| 12. 1㊐ | ◎コール・グロリア　県庁ロビーコンサート | 県庁19F展望ロビー |
| 11末～12月初 | ◎第1回プレス委員会(第60号) | 金沢商業高校 |
| 令和2年.1.26㊐ | ◎関西支部新年会 | 未定(大阪) |
| 2.未定 | ◎関東支部新年会 | 「主婦会館 プラザエフ」(東京) |
| 2.未定 | ◎奨学奨励基金管理委員会(第57回) | 金沢商業高校 |
| 2.28㊎ | ◎「同窓会奨学奨励賞」授与式 | 金沢商業高校 |
| 2.28㊎ | ◎金商高校第61回卒業生・同窓会入会式 | 金沢商業高校 |
| 2.28㊎ | ◎金商董台プレス第60号・発刊 | A4・カラー版 |
| 未定 | ◎関東同窓会支部総会 | 「主婦会館 プラザエフ」(東京) |
| 未定 | ◎関西同窓会支部総会 | 未定(大阪) |

# 令和元年度　金商董台同窓会役員名簿

（敬称略）

| 卒業 | 氏名 |
|---|---|
| **顧問** | |
| 董1 | 山出保 |
| 4 | 岡田尚壮 |
| 2 | 米田義三 |
| 1 | 山出保 |
| **相談役** | |
| 金商40 | 日根野栄蔵 |
| **学校長** | |
| ◉ | 中本忠彦 |
| **会長** | |
| 董台2 | 越野外至雄 |
| 3 | 伊東英夫 |
| (西)4 | 有村國宏 |
| (東)5 | 高原清介 |
| (東)9 | 森仁美 |
| **金商高(東)2** | 加藤守 |
| (西)2 | 松寺晃 |
| **副会長** | |
| 董台2 | 新保久男 |
| (董)7 | 高井良直 |
| 9 | 北川雄一 |
| 金商高1 | 出口紀克 |
| 1 | 村本一枝 |
| 1 | 水出久太郎 |
| 2 | 杉山政昭 |
| (東)3 | 長明博 |
| (西)6 | 高桑外昭 |
| (懇)8 | 石野準一 |
| **金商高7** | 藤澤秀紀 |
| **常任理事** | |
| 金商40 | 本田芳郎 |
| 46 | 北川太一郎 |
| 董台3 | 得永宏 |
| 4 | 宮保孝 |
| 6 | 山本健太郎 |
| 5 | 野脇格 |
| 2 | 樫見昭夫 |
| 2 | 砺波重介 |
| 2 | 上田芳子 |
| 金商高1 | 五嶋吉人 |
| (東)8 | 中嶋勇作 |
| 7 | 半田律子 |
| 7 | 泉俊光 |
| 9 | 渡邊聰 |
| 9 | 耕田鏡子 |
| 10◉ | 岡山邦雄 |
| 22 | 福田太郎 |
| 20 | 田矢誠一郎 |
| 18 | 西野秀夫 |
| 16 | 吉田茂 |
| 14 | 中村勉 |
| 13◉ | 石田雅裕 |
| 12 | 若林佳生 |
| 10 | 池田典明 |
| 9 | 小川甚次郎 |
| 金商高8 | 北尾美由喜 |
| 7 | 中田光子 |
| 7 | 上出正博 |
| 7 | 越田正人 |
| (美)6 | 岩井克義 |
| (西)5 | 崎田孝行 |
| (東)5 | 羽柴直子 |
| 5 | 高井秀司 |
| 5 | 髙木武夫 |
| (西)4 | 石野佳子 |
| 4 | 久井彰継 |
| 2 | 樫見昭夫 |
| 2 | 砺波重介 |
| 2 | 上田芳子 |
| 金商高1 | 五嶋吉人 |
| 10◉ | 岡山邦雄 |
| 9 | 耕田鏡子 |
| 9 | 渡邊聰 |
| (東)8 | 中嶋勇作 |
| 7 | 半田律子 |
| 7 | 泉俊光 |
| 6 | 山本健太郎 |
| 5 | 野脇格 |
| 4 | 宮保孝 |
| 董台3 | 得永宏 |
| 46 | 北川太一郎 |
| 金商40 | 本田芳郎 |
| 22 | 福田太郎 |
| 20 | 田矢誠一郎 |
| 18 | 西野秀夫 |
| 16 | 吉田茂 |
| 14 | 中村勉 |
| 13◉ | 石田雅裕 |
| 12 | 若林佳生 |
| 10 | 池田典明 |
| 9 | 小川甚次郎 |
| 金商高8 | 北尾美由喜 |
| **理事** | |
| 金商32 | 石屋寛治 |
| 45 | 野里知昭 |
| 董台1 | 米川正明 |
| 2 | 釜谷匡子 |
| 1 | 岡部憲昌 |
| 1 | 平沢吉隆 |
| 金商高1 | 入口隆雄 |
| 10 | 駒帰茂紀 |
| 9 | 鏑木敦子 |
| 8 | 今井一子 |
| 7 | 松本晴代 |
| 7 | 牧野由紀子 |
| 7 | 宮本慎一 |
| 7 | 熊谷宗恵 |
| 4◉ | 藤谷忠安 |
| 3 | 中村文子 |
| 1 | 米川正 |
| 董台1 | 大井川明 |
| 40 | 寺分喜一 |
| 22◉ | 斉田均 |
| 21 | 三好保隆 |
| 20 | 中川俊一 |
| 20 | 野本正人 |
| (G)19 | 中村早智子 |
| (ゴ)18 | 村上幸平 |
| 17 | 武田剛司 |
| 16 | 村田修二 |
| 15 | 野原康宏 |
| 14 | 金崎祐一 |
| 14 | 高嶋一明 |
| 13 | 北川勲 |
| 12 | 宮野勇造 |
| 11 | 干潟孝信 |
| 10 | 竹田なを美 |
| 10 | 加藤由美子 |
| 9 | 山田雅美 |
| 8 | 山崎賢一 |
| 金商高8 | 村上哲夫 |
| 2 | 釜谷匡子 |
| 1 | 岡部憲昌 |
| 1 | 平沢吉隆 |
| 金商高1 | 入口隆雄 |
| 10 | 駒帰茂紀 |
| 9 | 鏑木敦子 |
| 8 | 今井一子 |
| 7 | 松本晴代 |
| 7 | 牧野由紀子 |
| 7 | 宮本慎一 |
| 7 | 熊谷宗恵 |
| 4◉ | 藤谷忠安 |
| 3 | 中村文子 |
| 1 | 米川正 |
| 董台1 | 大井川明 |
| 金商32 | 石屋寛治 |
| 45 | 野里知昭 |
| 13 | 中村覚 |
| 13 | 坂本真智子 |
| (東)11 | 牧野伸一 |
| 11 | 杉宮文子 |
| 11◉ | 本則夫 |
| 11◉ | 岩倉正信 |
| 10 | 杉本正一 |
| 10 | 松波晴信 |
| 9 | 涌田益守 |
| 9 | 辻口明美 |
| 8 | 無量井次歳 |
| 7 | 藤田憲武 |
| 7 | 吉田弘之 |
| (西)6 | 泉康子 |
| 6 | 坪勇 |
| 6◉ | 岡部瞳 |
| 6 | 田川茂 |
| 5 | 中島節子 |
| 4 | 石田徹 |
| 3 | 村上秀吾 |
| 3 | 三嶋京子 |
| 3 | 苗加信勝 |
| (西)2 | 虎井勝義 |
| 金商高2 | 木村雅美 |
| 20 | 竹村文代 |
| 20 | 谷本裕美子 |
| 20 | 江尻道代 |
| 19 | 谷口久美子 |
| 19 | 小屋博 |
| 18 | 小林美詠 |
| 18 | 重原恵美 |
| 17 | 中村利朗 |
| 17 | 川合智栄 |
| 16 | 山崎雅美 |
| 16 | 角田英育 |
| 15 | 高畠恵子 |
| 15 | 吉倉修一 |
| 14 | 岩本幸子 |
| 14 | 河崎吉則 |
| (西)13 | 近岡光子 |
| (西)13 | 高田道啓 |
| 13 | 洞庭俊夫 |
| 13 | 中村覚 |
| 13 | 坂本真智子 |
| (東)12 | 荒木喜美子 |
| 11 | 杉宮文子 |
| 11◉ | 本則夫 |
| 11◉ | 岩倉正信 |
| 10 | 杉本正一 |
| 10 | 松波晴信 |
| 9 | 涌田益守 |
| 9 | 辻口明美 |
| 8 | 無量井次歳 |
| 7 | 藤田憲武 |
| 7 | 吉田弘之 |
| (西)6 | 泉康子 |
| 6 | 坪勇 |
| 6◉ | 岡部瞳 |
| 6 | 田川茂 |
| 5 | 中島節子 |
| 4 | 石田徹 |
| 3 | 村上秀吾 |
| 3 | 三嶋京子 |
| 3 | 苗加信勝 |
| (西)2 | 虎井勝義 |
| 金商高2 | 木村雅美 |
| 42 | 山長千紗 |
| 42 | 濱田泰範 |
| (東)41 | 森一史 |
| 41 | 山本裕子 |
| 41 | 高木哲也 |
| 40 | 本山茂樹 |
| 39 | 薬師寺亜作美 |
| 39 | 村本勇気 |
| 39 | 喜多香織 |
| 38 | 森勝也 |
| 38 | 石尾俊 |
| 38 | 新井千春 |
| 37 | 中根美紀 |
| 37 | 中村直人 |
| 37 | 座主由紀 |
| 36 | 示村美絵 |
| 36 | 山下賢悟 |
| 36 | 中田鉄夫 |
| 35 | 樋口敦志 |
| 35 | 加藤恵美 |
| 34 | 山科雅之 |
| 34 | 満留仁恵 |
| 32 | 徳山さをり |
| 32 | 小村勝哉 |
| 31 | 中岡ちまき |
| 31 | 喜田浩一 |
| 30 | 藤井勝志 |
| 29 | 日向信夫 |
| 28 | 木下洋子 |
| 28 | 吉井繁 |
| 28 | 野々市真子 |
| 27 | 中野善成 |
| 27 | 吉川武司 |
| 26 | 林弘樹 |
| 26 | 綿谷和明 |
| 25 | 大友泰 |
| 24 | 梶田誠 |
| 24 | 寺西正彰 |
| 23 | 岸景子 |
| 23 | 野村圭作 |
| 22 | 砂山久基 |
| 21 | 瀬川憲章 |
| (東)20 | 山元哲治 |
| 金商高20 | 河島泡 |
| 43 | 小山小百合 |
| 44 | 新出大輔 |
| 44 | 米田早織 |
| 45 | 竹居明佳 |
| 45 | 乙谷忠秀 |
| 46 | 細川美香 |
| 46 | 沢田充 |
| 47 | 後藤己武 |
| 47 | 田口夕紀子 |
| 48 | 田中始 |
| 49 | 鶴岡昌敏 |
| 49 | 池田小穂 |
| 50 | 金森遊学 |
| 50 | 前田知菜実 |
| 51 | 山本隼也 |
| 51 | 野村真佑 |
| 52 | 山内直樹 |
| 52 | 前多夏海 |
| 53 | 泉達也 |
| 53 | 平田紅葉 |
| 54 | 七黒勇太 |
| 54 | 中川真佑花 |
| 55 | 大野早穂 |
| 55 | 吉田拓矢 |
| 56 | 小倉壮一朗 |
| 56 | 西谷朋華 |
| 57 | 岩館千秋 |
| 57 | 菊田力 |
| 58 | 不破大誠 |
| 58 | 野崎藍里 |
| 59 | 松原孝樹 |
| 59 | 田村梨華 |
| 60◉ | 松本竜馬 |
| 60◉ | 喜多つかさ |
| **監事** | |
| 金商高7 | 中泉友治 |
| 13 | 川上一夫 |
| **事務局長** | |
| 金商高43 | 河島泡 |
| 43 | 小山小百合 |
| 44 | 新出大輔 |
| 44 | 米田早織 |
| 45 | 竹居明佳 |
| 45 | 乙谷忠秀 |
| 46 | 細川美香 |
| 46 | 沢田充 |
| 47 | 後藤己武 |
| 47 | 田口夕紀子 |
| 48 | 田中始 |
| 49 | 鶴岡昌敏 |
| 49 | 池田小穂 |
| 50 | 金森遊学 |
| 50 | 前田知菜実 |
| 51 | 山本隼也 |
| 51 | 野村真佑 |
| 52 | 山内直樹 |
| 52 | 前多夏海 |
| 53 | 泉達也 |
| 53 | 平田紅葉 |
| 54 | 七黒勇太 |
| 54 | 中川真佑花 |
| 55 | 大野早穂 |
| 55 | 吉田拓矢 |
| 56 | 小倉壮一朗 |
| 56 | 西谷朋華 |
| 57 | 岩館千秋 |
| 57 | 菊田力 |
| 58 | 不破大誠 |
| 58 | 野崎藍里 |
| 59 | 松原孝樹 |
| 59 | 田村梨華 |
| 60◉ | 松本竜馬 |
| 60◉ | 喜多つかさ |
| **事務局長** | |
| 金商高7 | 山科義治 |
| **副事務局長** | |
| 金商高 | 高橋嘉孝 |
| (兼)14◉ | |
| **事務局** | |
| 金商高2 | 長田文子 |
| (兼)7 | 吉田弘之 |
| (兼)10 | 加藤由美子 |
| 14 | 藤垣晴夫 |
| (兼)14◉ | 高嶋一明 |
| (兼)14 | 河崎吉則 |
| (兼)14 | 岩本幸子 |
| (兼)18 | 西野秀夫 |
| (兼)18 | 村上幸平 |
| 21 | 髙木光昭 |
| 21 | 成保外美恵 |
| 32 | 竹川晃代 |
| 33 | 北村由美 |
| 36 | 小木法子 |
| 14◉ | 内島雅一 |
| 39 | 長山健一 |
| 40 | 竹内衛 |
| 54 | 荒木田正人 |
| 54 | 口田美月 |

◉：新任　(兼)：兼任

(東)：関東支部　(西)：関西支部　(董)：董台同窓会会長　(懇)：懇話会幹事長　(ゴ)：ゴルフ部会　(G)：コール・グロリア　(美)：美術展

# 関東支部活動報告



関東支部長
**長　明　博**
（金商高3期）

## ◇令和元年度総会

令和元年における総会は、5月25日（土）、「主婦会館プラザエフ」において、12時より15時の間に総会と懇親会が開催されました。

今総会には、金沢より3名の来賓を迎えて金商2名、董台6名、金商高13名の計24名の方々が参加されました。

総会は、羽柴直子さん（金商高5期卒）の司会進行で始まり、最初に物故者追悼の黙礼を捧げた後、総会に移り支部長挨拶に続き、議事の活動報告、会計報告及び監査報告などが審議され承認されました。





議事終了後は、来賓の藤澤秀紀会長より同窓会本部としての活動概況や、２０２０年に迎える創立１２０周年に対する同窓会としての取り組む考えを述べられ、山科義治事務局長より具体的な説明がなされました。





今春赴任された中本忠彦校長の紹介と、中本校長より金沢商業高校のこれからの発展に対する意気込みの挨拶がありました。

この後、写真撮影を終え、董台1期卒の大野木潤さんによる乾杯の音頭で懇親会が賑やかに始まりました。それぞれのテーブルは世代が近いからか話が弾み、いくつもの華が咲き乱れ、さらに各人がテーブルから離れ、世代の違いを超えて談笑に時間を忘れ、校歌を斉唱し、再会を約しながら別れを惜しみました。







## ◇令和元年度　三水会

### ◎第７１７回

令和元年７月17日(水)　10名

父上が金商卒業生で金沢にて松本旅館を営まれ、ご自身は金沢錦丘高校を卒業され、東京新橋第一ホテルに就職し、昭和59年に第29回全国青年弁論大会に文部大臣賞を受賞された松本和夫様に『個性を活かすあなた流セカンドライフ』についてお話を聴講しました。(以下の２つが印象に残りました)

【きん】【こん】【かん】それぞれ一番大事だと思う漢字は何ですか(人によりその思いは違う)。

【おもてなし】とは、思ってもいなかった態度や言葉で(貰ったり、言われたり)相手の心を動かすこと!



### ◎第７１８回

令和元年12月18日(水)　９名

12月は、例年放談会として開催。それぞれ出席者が思いを語る会として話が弾んでおり、今回も健康の話、病気の話、旅行の話、時の話題など、いつもながら時間が足りないひと時です。

また、この三水会は参加者が少なくても、格別な講話の人が居なくても、とにかく続けることに意義ありと、皆さんの意見が一致して回を重ねることになりました。

### ◎第７１９回

令和２年３月18日(水)　開催予定

## ◇春高バレー観戦記

### 粘りの金商!意地は見せたが…!!

１月５日、武蔵野の森総合スポーツプラザにて開催された「春高バレー」。男女通じて最高出場回数45回を誇る金沢商業高校ではありましたが、残念ながら粘りの片鱗は発揮できたものの涙をのみました。

金沢からバス４台を連ねる大応援団が声援をおくるも、選手は始めから調子が出ず、序盤から押され気味で終始ポイントを先行され、再三追いつく場面もあった粘りも叶わず、相手の鋭い攻撃にポイントを奪われての試合展開で力が尽きてしまいました。相手はかなりの強豪とは予測されていましたが、25－20・25－21と１セットも奪えず残念!な結果でした。





◇懐かしい家庭の味

## 「大根すし」を味わう



昭和のある年代までは、その家の味や風味を受け継がれていた「大根すし」ですが、今はどの家庭でも作られなくなって久しいけれど、金商高3期卒の山本博道さんが、ふとしたきっかけでチャレンジして以来10年余り、研究を重ね、時には金沢より源助大根の種を取り寄せ大根を育てることから始まり、シーズンになると2週間前から準備に入り、食事の会や会合の機会がある度に持参し(店には内緒で⁉)楽しませてくれました。又その折には出来栄えの良し悪しを聞き、次の創作活動に活かし年々美味しく出来上がりその風味は称賛に値ものです。今年もまた、懇親会のテーブルに懐かしい「大根すし」が配膳され、皆さんそれぞれに懐かしさと美味しさあふれる滋味を楽しみました。



山本さんと大根すし

## ◇令和2年関東支部新年会

令和2年1月25日(土)に四ツ谷駅前「主婦会館プラザエフ」にて12時より開催されました。

はっきりしない空模様でしたが穏やかな日和に恵まれ、金沢より来賓の4名に加え2名の参加者を迎え、総勢33名の参加者で新年会を楽しみました。中でも金商44期卒で箱田俊雄さんは今年90歳を迎えるにもかかわらず元気な姿を見せて頂きました。新年会は羽柴直子さん(金商高5期)の司会で始まり、支部長挨拶に続き、藤澤会長より私的には良い年を迎えたことや創立120周年記念への思いや寄付金状況などの含めた挨拶があり、中本校長より同窓会に対する感謝と金商高生の活躍をスライドにより詳細に説明されました。創立120周年実行委員長の中村勉(金商高14期卒)さんの挨拶で、今秋開催の創立120周年記念事業への協力が要請されました。

今回の新年会に参加予定であった金商46期卒の池村さんが急逝されたことに際し、同期の大野木潤さんのお声かけで哀悼の黙祷をささげました。

その後、記念撮影を終え懇親会は村田良三(菫台5期卒)さんの乾杯の音頭で宴の幕が切られました、その後はいつものように世代を超えての歓談に時を忘れ、和やかに笑いの渦とさまざまの話に花が咲いていました。

無情にも時はながれ、羽柴直子さんのリードで校歌を若かりし頃を思いながら斉唱して、菫台1期卒の大野木潤さんから中締めでいつ迄も元気に、またの再会を願っての声で散会となりました。



金商　校歌斉唱



菫台　校歌斉唱

# 関西支部活動報告






関西支部長
**高桑外昭**
（金商高6期）

## ◇令和元年度総会

令和元年6月9日（日）、大阪梅田の「ガーデンシティクラブ大阪」において、14時より開催。支部活動活性化の一環として、令和2年1月の新年会から大阪駅近くへと会場を変更し、総会は更に新しい大阪のファッション・ビジネスビル「ハービス大阪」6階での開催となりました。

支部会員25名・来賓7名、合わせて32名のご参加をいただきました。

### 一、総会

議事進行は崎田副支部長（金商高5期）

総会は高桑支部長の挨拶に続き、議案　①平成30年度活動及び会計報告・監査報告　②令和元年度活動計画・予算案　③任期満了に伴う役員の改選について、これら3議案の審議・承認がされました。

議事修了の後、来賓の藤澤秀紀会長のご挨拶と総会への祝辞をいただきました。



藤澤同窓会
会長ご挨拶



中本学校長による
母校活動紹介

続いて中本忠彦校長から、母校生徒たちの勉学「ビジネス、カレッジ、観光サービスコース」への取り組み、金商デパートでの活躍状況・部活成果・対外試合成績など、プロジェクターにより分かりやすく紹介いただきました。



玉屋所長

また、新しく赴任された石川県大阪事務所、玉屋匡康所長からもご挨拶と当会への祝辞、故郷石川金沢の観光都市としての賑わいや、県ふるさと事業動向などのご紹介をいただきました。



山科事務局長

さらに、同窓会事務局、山科義治事務局長から、令和2年母校が迎える120周年記念行事企画についての概要説明をしていただきました。

### 二、懇親会

記念撮影の後、懇親会に移る。

乾杯は有村國宏支部相談役（董台4期）の発声で、賑やかに宴会が始まりました。

今回は、4月に母校を卒業し関西に就職・入学の若い女性3名と、董台卒の先輩9名もの参加があり、老若男女が一堂に会する関西支部初の総会・懇親会となりました。





初参加の
新卒女性

有村相談役による
発声で乾杯!





長関東支部長

さらには、関東支部の長支部長（金商高3期）が特別参加され、久しぶりにお元気なご挨拶をいただきました。

差し入れの白山市の地酒も好評！元気で再会の嬉しさに会話も弾み、盛り上がる会場。加えて初参加の若者たちの自己紹介など、同窓会は最高潮。そして、いつもの金沢望郷歌を皆で歌いました。続いて、関西支部では珍しくアカペラで卒業生による校歌斉唱、董台と金商高校校歌を高々と歌い上げて終盤を迎えました。



楽しく会食



同窓若手参加
北國新聞大阪支社長石田さん



董台高　校歌斉唱



金商高　校歌斉唱

中締めは金商高13期の高田道啓会計。

次回もますます元気で集まることを約束し、楽しいひと時を終えました。

出席いただいた支部会員は董台2期～7期の9名、金商高2期～60期の16名（うち女性8名・男性17名）でした。



## ◇関西支部新役員

（任期：令和元年～2年まで）

相談役　有村國宏（董　台4期）
　　松寺　晃（金商高2期）
支部長　高桑外昭（金商高6期）
副支部長　石野佳子（金商高4期）
　　崎田孝行（金商高5期）
会　計　高田道啓（金商高13期）
幹　事　泉　康子（金商高6期）
　　近岡光子（金商高13期）
監査役　虎井勝義（金商高2期）

以上留任。

退任：墨谷明（金商高3期）長い間会計及び幹事を務めていただき、ありがとうございました。

## 同好会活動について

令和元年第5回同好会「阪急宝塚線・池田散策と逸翁美術館」を企画し、10月12日（土）に6名の参加で実施予定でしたが、何と昨年に続き、急な台風襲来で中止といたしました。（関東に上陸し、千葉から東北までの広い範囲に被害をもたらした台風19号でした）

## ◇令和2年関西支部新年会





令和2年1月26日(日)、大阪梅田の「ガーデンシテイクラブ大阪」ハービス大阪6階で12時から開催。関西は暖かい晴れの正月を迎えました。例年「大寒」にかけて来る寒波もなく気温の高い中で新年会を開催できました。

参加者は董台卒5名、金商高卒13名、来賓5名の23名。全員で記念撮影。

石野佳子副支部長(金商高4期)の司会により開始。高桑外昭支部長の挨拶に続き、同窓会藤澤秀紀会長、中本忠彦学校長、石川県大阪事務所玉屋匡康所長のご挨拶をいただきました。また母校120周年記念実行委員長中村勉副会長も出席され記念行事の進行状況についてお話をいただきました。

今年は令和改元初の正月であり、干支「庚子年」で4年に一度のうるう年、オリンピック開催年でもあり、これらにまつわる話題が取り上げられました。特に中本校長からは学校行事、生徒達の活躍ぶりを画像・動画と共に詳細な紹介をいただきました。また石川県大阪事務所玉屋所長からは、金沢の観光都市としての事業・金沢港整備・国立工芸館の金沢移転・金沢城址公園鼠多門の復元と尾山神社側から橋でつなぐ工事が進む、など様々な情報をいただきました。



そして松寺晃相談役(金商高2期)の乾杯の発声〝グローリア!〟で懇親会が始まりました。フリードリンクで、金沢の地酒「加賀鳶」を支部から差し入れしました。きりっとした辛口の地酒は新たな正月気分で盛り上がります。







今回欠席の方からメールなどで近況が入り、元気な様子・体調不良の話・会の盛況祝文などを紹介。また参加の皆さんからも近況を話していただきました。最若手の金商高31期石田雅浩さんからも北国新聞社大阪支社長としての活躍ぶりも伺えました。

今回も石野佳子さん泉康子さん(金商高6期)近岡光子さん(金商高13期)の3人による和かな進行です。そんな中今年も出ました、演歌舞踊は石野佳子さんの・艶やかな「大阪ちぎり」。

終盤はじゃんけんゲームとくじ引き、石川県物産品から選んだ景品が当たります。新年らしく福が舞い込むようにと願いを込めました。校歌も歌い、替え歌「我ら人生60から」などみんなで元気になる歌を斉唱♪

中締めは崎田副支部長(金商高5回卒)による締め。6月の総会で、またお会いしましょう。



令和元年度

# 金商董台懇話会

## 120年の重みに感動・感謝し恩返し

幹事長　石野 準一（金商高8期）

本年度の金商董台懇話会は4月の総会後、ビアパーティー、バス旅行、新春慶賀のつどい、及び三水会を以下の通り開催いたしました。

今年は母校創立120周年を迎えますこと、おめでとうございます。来る10月31日には記念式典と同窓会全国大会が開催されます。式典行事等を成功裡に導くためにさまざまな課題があり、困難な場面もありましたが地道に足を運び各方面と協議を重ねてきました。

今、強く感じることは、同窓会への多くの参加と支援が最も肝心であるということです。一人ひとりが「ONE TEAM」となり、必死に120年の伝統の重みを繋いでいこうとする献身的な行動が不可欠です。同窓のスクラムが、がっちりと組み合えば想像を絶する結果（団結・信頼）が得ることができます。さらにはその熱気の渦は同窓会のみならず、母校への活気にも大きく寄与するものであります。

同窓会活動はボランティア的なものであり、自己満足・偽善といった批判や冷めた見方はあるものの、同窓会の意義は第一に会員相互の他生の縁と親睦。第二に母校への貢献支援と恩返しです。同窓会のボランティアの実態は、本当に納得しての参加・協力であるのか、その人の意思が尊重されているのかが重要であります。同窓会に希薄で今いち乗れない人はその活動の意味が分からないでいると思います。

同窓生は120年の幅広い年齢層があり、その多様性と価値観の違いをよく理解し、快く支援活動ができるよう改善し、変革していかなければならないと考えます。

120周年を盛り上げるだけ盛り上がったあとに、何も残らないというのは虚しいものです。同窓の誰しもが「自分たちでも何かできることがあるのではないか」とか「これなら自分にもできます」と手を挙げて賛同してくれることを期待するものです。

母校金商董台は永遠に不滅です。微力であっても、できることから参加し、母校と同窓の絆をより一層深め合うことが金商董台同窓会の最大の目標であり、ともに発展し続けることに意義があると確信します。母校の発展なくして、同窓会の発展はありません。

最後になりましたが、同窓会会員の皆様方のご健勝を、心よりご祈念申し上げます。併せて母校のますますの隆盛を祈願して、結びといたします。

「勿体なく・有り難い　金商董台に日々感謝を捧げます。」　合掌



ビアパーティー　令和元年７月13日(土)
加賀料理 八百辰　41名出席



関西方面1泊2日バス旅行
令和元年9月16日(月・祝)・17日(火)
大阪道頓堀・神戸六甲・明石海峡大橋・
国宝姫路城　28名出席



新春慶賀のつどい　令和2年2月8日(土)
ANAホリデイ・イン金沢スカイ　43名

## 三水会

その懇話会の中にあって参加を希望する会員の皆様と第３水曜日に昼食会を開き、各界でご活躍の講師をお招きし、講話をいただいているのが「三水会」です。

**食事例会**　令和元年6月26日(水)
卯辰かなざわ　18名出席

**講師例会**　令和元年9月18日(水)
石川県薬物乱用防止教育講師
石野 準一 様
金沢ニューグランドホテル　13名出席

**講師例会**　令和元年11月20日(水)
石川県生徒指導サポート講師
村上 哲夫 様
金沢ニューグランドホテル　12名出席

**講師例会**　令和2年1月15日(水)
加賀友禅下絵職　宇野 緋紗子 様
金沢ニューグランドホテル　16名出席





# Call Gloria

## コール・グロリアこの1年

2019年は、平成31年から令和元年に年号が代わる大きな一年でした。私たちコール・グロリアにとっても創部20周年となる節目の年でもありました。創立当時の先輩方に感謝し、今なお支えてくれる先輩方や同窓会の皆様、学校関係者の方々、沢山の皆様のおかげで活動してこれました。本当にありがとうございました。2020年は、金商高校創立120周年の記念式典成功に向けて、頑張っていきます。よろしくお願いいたします。

さて、コール・グロリアは5月26日に石川県合唱フェスティバルに参加し、40歳以上のベテランの団体に送られる『開進堂賞』をいただきました。たいへん嬉しく思い、今後も精進していきたいと思います。会場は石川県文教会館で、司会を承り、他団体の方々とスムーズな進行に務めました。

8月17日は、金商董台同窓会懇親会コンサートに出演させていただきました。演奏曲は、レコード大賞受賞の『パプリカ』や『この街で』、もちろん『真実のしるし』もです。いつもの変わらぬ元気な皆さんにお会いできて、楽しい時間をご一緒できました。ありがとうございました。

8月24・25日は、おかあさんコーラス大会全国大会のお手伝いに延べ13名が参加しました。さすが全国大会とあって、素晴らしい演奏を身近で聴け、本当に良かったです。昨年の中部大会に引き続き、貴重な経験ができたことは幸いです。

9月26日には、新人男性の入団歓迎会と『開進堂賞』受賞祝賀会を開催し、親睦をはかりました。少しずつでもグロリアの『和』が広がっていることを実感しました。

12月1日には、恒例の県庁19階ロビーコンサートを開催しました。130名という沢山のご来場をいただき、大盛況でした。ここでも『パプリカ』を演奏すると、小さな子どもたちが踊ってくれました。「金商野球部頑張れ」と、甲子園メドレーを歌ったり、来場の皆さんとクリスマスソングを合唱しました。師走のひと時、忙しさを忘れて楽しい時間を過ごしました。

2020年のロビーコンサートは、11月22日（日）に決定しています。木枯らしの季節に、ほっこりしにご来場ください。お待ちしております。

コール・グロリア代表　**中村 早智子**（金商高19期）

【日本画】
岩田　圭二　董台4
中條　信夫　金高3
倉田久美子　金高6
石森　陽子　金高6
大谷　裕子　金高10
宮西　真里　金高16
大西　晃宏　金高18
【油彩】
越野外至雄　董台2
岩村　正子　金高4
西村　龍夫　金高6
北村　政幸　金高6
田下　俊一　金高7
新　泰郎　金高7
虎井　修　金高8
加藤由美子　金高10
長谷田規子　金高11
小原　智子　金高27
不破　雄大　在校生
松本　嵩弥　在校生
南　和来　在校生
辰巳　真由　在校生
山口亜友香　在校生
越田　祐輝　在校生
前川　凌久　在校生
【写真】
吉川　通　董台2
山谷　勉　董台2
谷村　顕　董台4
不破千世子　金高2
中野紀美代　金高2
冨田　晃子　金高3
北山　正勝　金高4
岩井　克義　金高6
坪　勇　金高6
新田　啓二　金高7
川本八重子　金高10
中山　秀男　金高15
岡山　怜　在校生
中西　陽奈　在校生
菅村香音葉　在校生
由田　陽菜　在校生
石川　萌　在校生
辻嵐恵理愛　在校生
【版画】
北川　雄一　董台9
【工芸】
竹山　雅万　金高2
中野紀美代　金高2
安田　石夫　金高2
松本　一男　金高2
島崎　妙子　金高3
保田　弘子　金高5
岡部　瞳　金高6
菅沼　善子　金高6
高畠美知子　金高8
竹田なを美　金高10
前川　紀子　金高10
宮野　勇造　金高12
【書道】
宇野緋紗子　金高2
藤村八重子　金高3
生田　嘉保　金高3
石井　弘子　金高6
里見　晴代　金高13
小林　美詠　金高18
【その他】
中村　文子　董台3
中田　光子　金高7
洲崎　昭子　金高7
上田　芳子　金高2
潟渕　幸子　金高8

## 第10回（2020年度）金商董台卒業生美術展作品募集

石川県立金沢商業高等学校創立120周年記念式典協賛

**開催日時**　令和2年10月27日（火）～11月1日（日）　10：00～18：00（最終日17：00まで）

**会　　場**　金沢21世紀美術館市民ギャラリーB（地下1階）金沢市広坂1-2-1

**募集要項**　『**第1科**』**絵画**（日本画、油彩、水彩、版画、パステル画、アクリル画など）／F120（194cm×130cm）以内、またはこれに準じるサイズとする。『**第2科**』**書**／用紙は半切の半分。『**第3科**』**写真**／作品は全紙以内とする。『**第4科**』**彫刻・工芸・手芸・その他**（陶磁器、漆器、着物、組紐、生花、ステンドグラス、トンボ玉など）

出展希望者には、詳細な応募要項をお送りいたしますので、住所・氏名・卒業年期・出展種類を明記の上、下記連絡先へ令和2年8月17日（月）までにお申し込みください。

**連 絡 先**　金商董台卒業生美術展事務局　代表　岩井克義（金商高6期）
〒921-8043 金沢市西泉5丁目33　TEL&FAX　076-243-1869　携帯090-1391-9066

## 第５回金商デパートに協賛し金商董台美術展を開催



令和元年10月19日（土）・20日（日）の2日間、金商デパート会場にて開催されました。金商デパートでは、美術展へ2,015人の訪問来場者があり、中でも保護者、学生、OBの見学者が多数来場され好評でした。在校生は手芸部3点・写真部30点・美術部10点、また卒業生は絵画9点・工芸8点・書3点・写真8点・版画1点・生花2点・その他2点が出展され、特に在校生の作品は新鮮で生き生きと若さを感じました。



## 金商高・董台卒業生8人による美術展開催のお知らせ

令和2年8月1日（土）から30日（日）まで、石川県銭屋五兵衛記念館にて卒業生8人による絵画（宮西真里、大西晃宏）、写真（谷村顕、岩井克義）、工芸（竹山雅万、松本一男、島崎妙子、岡部瞳）の展示会が開催されます。

**開催日時**　令和2年8月1日（土）～30日（日）9：00～17：00（入館は16：30まで）無休

**会　　場**　石川県銭屋五兵衛記念館　金沢市金石本町ロ55　TEL.076-267-7744
◉JR金沢駅から車で約15分　◉北陸鉄道バス金石・大野行／西警察署（銭屋五兵衛記念館）前下車、徒歩約5分

# 第９回金商菫台卒業生・在校生美術展を開催

令和元年9月3日(火)から9月8日(日)まで、金沢21世紀美術館にて第9回を開催しました。同窓生・在校生含め出展者は72名（OB59名、在校生13名）、作品数は83点が展示され、作品は年々質的内容も充実されていて、卒業生・在校生をはじめ国内外の方々を含め5,912名の方が来場されました。特に国内外の方が卒業生の作品と知り、素晴らしいと印象を述べられました。

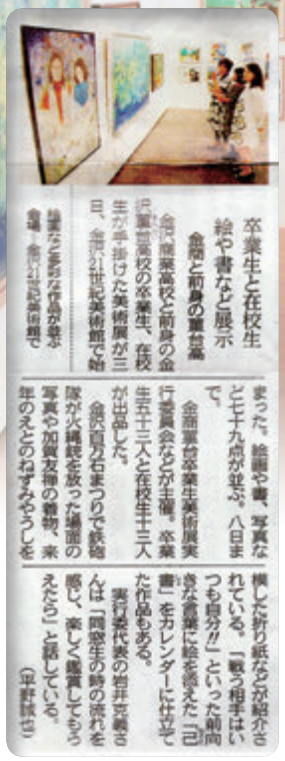
そんな中で、金商高2期の31ホームがこの美術展を機会にミニ同窓会を開催され、楽しい時間を過ごされたそうです。



中本学校長（中央）を交えての美術展鑑賞



金商高2期31ホームミニ同窓会



卒業生と在校生
絵や書など展示
金商と前身の菫台高
金沢二俣高校の卒業生、在校生が手掛けた美術展が三日、金沢21世紀美術館で始まった。絵画や書、写真などと七十九点が並ぶ。八日まで。
金商菫台卒業生美術展実行委員会などが主催。卒業生五十三人と在校生十三人が出品した。
金沢百万石まつりで鉄砲隊が火縄銃を放った場面の写真や加賀友禅の着物、来年のえとのねずみやうしを模した折り紙などが紹介されている。「戦う相手はいつも自分!!」といった前向きな言葉に絵を添えた「己書」をカレンダーに仕立てた作品もある。
実行委代表の岩井克義さんは「同窓生の時の流れを感じ、楽しく鑑賞してもらえたら」と話している。（平野誠也）

北陸中日新聞（令和元年9月4日掲載）



「夏」
倉田久美子（金商高6期）



「ザクロ」
石森陽子（金商高6期）



「ムシできない」
南　和来（在校生）



「稔りの秋」
山谷　勉（菫台2期）



「金沢城での鉄砲隊」
岩井克義（金商高6期）



「瀑」
川本八重子（金商高10期）



「おうちにかえろう」
岡山　怜（在校生）



「佐藤一斎（言志四録）」
里見晴代（金商高13期）



「おもてなしの心」
松本一男（金商高2期）



「己書」
竹田なを美（金商高10期）



「菊の酒」
洲崎昭子（金商高7期）



「交響曲」
潟渕幸子（金商高8期）

# 同窓会 奨学奨励賞 授与式



平成31年2月28日（木）11時10分より、創立90周年記念事業の一環として創設された同窓会奨学奨励賞の授与式（平成30年度分）が、藤澤秀紀同窓会会長をはじめ役員の方々のご臨席のもと、本校第1体育館において挙行された。

今年度の受賞者は、160名となった。受賞者の中から受賞項目の多かった生徒に対し、「最優秀賞」、「優秀賞」を授与している。また、今回は全商1級を全種目（9冠）取得した生徒に特別賞を授与した。最優秀・優秀賞・特別賞の受賞者と奨励賞代表の金津萌々子さんに表彰状楯と記念品「デジタル時計」が渡され、全受賞者を代表して梅基真由さんから謝辞が述べられた。

【最優秀賞】　梅基真由／竹川史華／
　　灰田有佑／浅田諒子　　以上　４名
【優 秀 賞】　加藤未歩　中村樹美　　以上　２名
【特 別 賞】　梅基真由　以上１名（全商１級を９冠取得）

- 各学年各クラス成績優秀者　８名
- ３か年皆勤者　57名
- 全商検定１級４種目以上合格者　97名
- 生徒会活動に功労があった者　4名
- 産業教育振興会受賞者　1名
- 全商成績優秀者　1名
- 部活動で全県規模以上の大会で優勝した者及び全国大会出場者　39名
- 秘書技能検定準１級以上合格者　1名
- 実用英語技能検定２級以上合格者　4名
- 情報技術者試験ＩＴパスポート試験合格者　19名
- 旅行業務取扱管理者試験合格者　13名
- 日商簿記検定２級合格者　40名

受賞者　計　160名

# 金商菫台 同窓会 入会式



奨学賞授与式に引続き、第60回卒業生279名に対して同窓会入会式が本校第1体育館において行われた。



来賓の方々をご紹介したあと、関東同窓会支部長の長明博同窓会副会長よりお祝いの言葉をいただいた。

各クラス幹事と学年代表幹事が紹介され、新入会員を代表して松本竜馬さんが「先輩方からのご指導に感謝し、一人一人が金沢商業高等学校の卒業生であることを誇りとし、今後の人生を着実に歩んで生きたい」と誓った。

最後に校歌を全員で合唱して閉会した。



# 同期会だより

## 金商高2期生同期会
## 喜寿の集い

加藤康夫（金商高2期）

令和元年10月8日（火）、金沢ニューグランドホテル「銀扇の間」にて昭和36年3月卒業の金商高2期生の「喜寿の集い」が開催された。同期の中には死亡したり、病気のため出席を見送った者もいたが、女性37名・男性36名の合計73名が出席した。

2期生は戦前生まれで「昭和」「平成」「令和」と三世代生きて、めでたく77歳の喜寿を迎えることができました。受付で毎回幹事の池田忍さんが編集した『同窓会誌』（近況や出欠はがきのコピーをまとめた冊子）を受け取り、参加者全員の写真撮影の後、18時より待ちに待った開宴を迎えた。宇野緋紗子さん（33H）の司会で物故者の黙祷、樫見昭夫さん（35H）の開会宣言、代表幹事の杉山政昭さん（33H）の挨拶、札幌より参加の北川泰宏さん（37H）による乾杯で宴会が開始された。それぞれのクラスごとのテーブルでの歓談で、近況や懐かしい思い出話に花を咲かせ、そのうちによそのクラスのテーブルへも出かけ、賑やかなひとときを過ごしました。

途中、県外参加者14名の自己紹介と代表者の長谷川隆さん（35H）の挨拶が行われた。その後、全員で童台高校と金商高校の校歌を斉唱し（2期生は1年生では童台、2年生からは金商の校歌を習った）、高校生活の思い出に浸ることができた。

最後に山田勝さん（32H）の閉会の挨拶で締めくくりを迎え、楽しい時間はあっという間に経過して「喜寿の集い」が終了した。次回の同窓会は、3年後の「傘寿」を記念に実施することを約束して、「喜寿の集い」を終了した。

終了後、ほとんどの参加者が出席して、同じホテルの12階「ロワ」に席を移して2次会を開催した。



金商高6期生同期会

# 第13回同窓会開催

大町雅枝（金商高6期）

令和元年11月、私たち昭和40年卒業の6期生は第13回同窓会を開催しました。古稀同窓会から3年、月日の早さに驚くばかりです。

11月9日（土）、会場の金沢全日空ホテルには東京・福岡・大阪・名古屋など遠来の仲間も加えて総勢74名、開会前からまずはロビーでウオーミング、「久しぶり!!」が飛び交い、いくつものグループからハイテンションな歓声と笑い声が沸き上がっていました。今年も在学中お世話になり、同窓会に毎回出席してくださる中村了吉先生と奥田堅蔵先生をお迎えすることができました。



中村・奥田先生を招待し、花束を贈呈

記念撮影の後、岩井克義世話人代表の挨拶でスタート。亡くなった方々への黙祷、クラスごとの世話人の紹介、先生方の近況報告を兼ねたご挨拶。中村了吉先生は今年、90才傘寿を迎えられます。ご壮健で同窓会に参加してくださることに改めて感謝しつつ、お祝いの言葉と記念品をお贈りしました。

坂井武夫さんの乾杯で、いよいよ開宴。大田雅夫さんのキーボード演奏、山上芙二代さんの歌謡舞踊、辻美佐緒さんの胡弓演奏と民謡・山中節の熱唱、艶やかで格調高いベテランの芸を堪能した後は、気楽に自慢の喉を披露してのカラオケ大会。大田さんのキーボード演奏も場を盛り上げて、カラオケ出場者は途切れることがありませんでした。

卒業後55年の歳月が一瞬にして消え去る同窓会。毎回のことながら、開催して良かった、参加して良かったと感じるひと時です。料理に酒に、楽しい思い出というスパイスをたっぷり振りかけて、お腹も心もいっぱいになったところで恒例のビンゴゲームです。今回出席は叶わなかった岡部瞳さんから贈られた手作りのストラップが30個、景品とともに1人ひとりにプレゼントされました。2時間の宴会時間は瞬く間に過ぎ、締めはこれまた恒例の応援歌と校歌斉唱。大きな応援旗を振り回す仲間たちの足下がちょっと気になる（！）爆笑の渦を置き土産に閉会となりました。

次回の第14回同窓会は4年後の令和5年、77歳喜寿の記念同窓会を予定しています。30名の世話人幹事の皆さん、本当にお疲れさまでした。次回に向けて参加者はもちろん、今回ご都合がつかず欠席された方々、病と闘っている方々、どうぞ御身大切に…、元気をいただける不思議な同窓会の空間を共有しましょう。心から再会を祈っております。






金商高8期生同期会

# 古稀を迎えての同窓会

潟渕　幸子
（金商高8期）

昭和42年卒業の金商高8期生の同窓会が平成31年3月30日（土）に、ＡＮＡホリデイ・イン金沢スカイ18階で開催されました。まさに平成の最後、新しい元号に移行される時期で何となく世の中が希望、期待にあふれる時期でした。

卒業後52年。当時の写真を葉書大に拡大されたものを全員が首に下げての対面に、高校時代の自分にタイムスリップしたように懐かしく、笑顔で再会を喜び合いました。

卒業生５１９名でしたが、壁一面にアップされた全員の顔写真の中に付箋がついている人たちがいました。故人となってしまった人たちで、その数の多さに驚くばかりでした。

当日の出席者は52名でした。司会の堀伸一さんの進行で6時スタート。まず故人のご冥福を祈り黙祷。その後校歌を歌いました。55年前の入学式の時、校歌の中に〝グロリア〟とカタカナが入っているのを初めてきき、〝何とハイカラな〟と新鮮に思ったのが甦りました。遠方からの出席者の紹介後、クラス別に壇上にあがり、一人ずつ近況をスピーチしました。スポーツで活躍していたあの人やスマートだったのに貫禄がつきすぎた人、50年前の年月を感じずにはいられません。それぞれのスピーチには万雷の拍手の連続でした。会長の石野準一さんも、「今年は孫が金商に入学できてひときわ嬉しい」とのメッセージ。金商愛がとまらない様子でした。

記念撮影のあと、次回は喜寿の年にと再会を誓いました。思いがけず全員に苺と花鉢がプレゼントされ、心温まる思いがいたしました。

２次会を同じホテルの10階に移し、青春を謳歌した頃のつきない思い出を語り合いました。幹事の石野さんやサポートの美女軍団の方々(?)、準備に大変時間とご苦労をされたことと感謝いたします。そして次回には皆が健康で、より多くの方々と再会できますようにと祈っております。

吉倉　保治
（金商高8期）

同級生の約１割にあたる物故者に対して黙祷を捧げた後、校歌の合唱、村上哲夫さんの乾杯の音頭で懇親会に入りました。

卒業以来52年ぶりという人が何人もいて、顔と名前が一致しないなど戸惑いもありました。幸い幹事の石野さんによる卒業当時の顔写真を各自、首に掛けていたため、ある程度面影があると思いだし、話にも花が咲きました。

現在、家庭事情などで老々介護や孫の面倒や本人の病気などもあり、いろいろ大変だなあと思いました。

１次会はあっという間に終わり２次会は会場を移し、そこでもいろんな話もできました。

人生の節目となる古稀を昨年終え、懐かしい仲間と集い、楽しいひと時を過ごすことができました。お世話いただいた方々に感謝です。






長年経ちましたが、私たちは金商を卒業したことに誇りを持ち、金商に対する愛着心は、皆持っています。校舎も新しくなり、時代の流れとは言え、現在勉学や部活動などで励んでいる生徒たちが今後ますます活躍されることを祈願いたします。できれば、私たち3年の時に成し得た甲子園へもう一度!!

それに同期の同窓会も、まだまだ続きますように。

## 古稀を祝っての同期会

上宮壽美子（金商高8期）

昭和42年卒業金商高8期生の私たちは、平成29年・30年に古稀を迎え、節目になる平成30年3月30日にANAホリデイ・イン金沢スカイにおいて、52名参加のもと同期会を開催しました。冒頭、亡くなられた方々のご冥福を祈り黙祷、それから石野準一さん（36H）の開催挨拶に始まり、懇親会はクラスごとのテーブルに着き、まずは乾杯の後、それぞれの近況報告に入りました。孫の子守り、畑仕事、趣味のこと、みんなそれぞれの人生を楽しんでいるようです。宴もたけなわの中、矢崎孝裕さん（36H）のリードで校歌グロリアを合唱しました。1次会の盛り上がりそのままに同ホテルで場所をかえて2次会へ。カラオケやダンスを楽しんだ後、次回での再会を約束し、閉会しました。



私は高校生活を思い出す時、忘れられないのが3年のホーム担任の中口キヨ先生です。先生はある年の北國新聞のコラム「くらしの日記」に36ホームの生徒を「全員わが子のように感じているクラスである。みんな心優しく、温かく、そして何より明るく、男女問わず非常に仲が良かった」と書いていただきました。中口先生との思い出は、傘寿になられた先生を祝って開催した同窓会のことです。「先生、どこか行きたいところはない？」と聞いたところ、建て替えになる前に、金商の校舎にもう一度行きたいとのこと、当日先生とクラス仲間で解体が決まっている金商へ。36ホームがあったのは3階です。小柄になり、足も悪くなった先生を石野さんがおぶって3階まで上がりました。イスに座り、「あら！こんなんやったネ」「何年ぶりかしら」と懐かしみ、最後は校長室でお茶をご馳走になりました。帰り道、小立野のジロンボで先生の誕生日ケーキを買い、同窓会会場へ。その中口先生も昨年亡くなり寂しくなりました。

そんな折、クラスメイトである川村敏夫さんが瑞宝章叙勲、受章されました。過日親しい仲間でお祝いを開きました。令和になり、新天皇からの初の叙勲とのこと、これもひとえに川村さんの努力と奥様の内助の功の賜物とみんなで乾杯をし、楽しいお祝いの会でした。私たちも古稀を迎え、人生の後半に入ります。金商高校というすばらしい母校を誇りに、これからも頑張っていきたいと思います。



西川　孝子
（金商高8期）

桜の開花が待ち遠しかった3月30日、午後の6時半に集まった。卒業以来、52年振りに顔を合わせた人も多く、久闊（きゅうかつ）を叙する声があちこちで沸き起こった。

開会挨拶に続いて、物故者に黙祷を捧げ、しばし故人を偲んだあと、乾杯。

お酒が入ったこともあって、会場は談笑に満ち満ちた。そんななか、この開催の企画から開会まで、一人で世話をした石野準一氏が檀上に立った。

石野氏は配付資料を基に、平均寿命の話を始めた。

「今、日本人の男性は81歳、女性は87歳ですが、この調子で伸びると…いずれ160歳になります」

会場はざわめいた。「そんなに長く生きられないわ」「健康に気をつけんといかんな」「俺なんか、とっくに死んでるわ」

筆者の脳裏には作曲家の故・高木東六氏の笑顔がポッと浮かんだ。高木氏は102歳の天寿を全うしているが、95歳の時に健康長寿の秘訣を聞いた。高木氏はニッコリ微笑んで開口一番「オシャレだよ」と言い切った。

「オシャレして、できる限り異性と接することだ。自分は今でも月2回、女性合唱団の指導をしている。その日は、目いっぱいオシャレして行くよ。胸もときめくよ」

世間では〝体に悪い〟と言われるいくつか―タバコは90歳まで1日80本、以後40本に。お酒も量は少ないが飲む。好きな食べ物は「すき焼き」。漬物にも醤油をかける―を、気にすることなく摂っているし、どんな時でも医者にはかからないと断言。

「医者へ行くと、すぐ検査する。この歳だと必ず、どこか悪いところが見つかるよ。薬漬けにされて殺されちゃうからね」

100歳の時の年賀状には、自筆で「変わらずタバコ吸っている」と書かれていた。

歳だけ長生きでも、寝たきりになったり認知症を患ったりでは、自分も周囲も苦しむだけ。やはり健康長寿で160歳までとは言わないまでも、小さな幸せを積み重ね、満足できる生活さえできれば、感謝・感謝だと思わなければ…。ともあれ輝く長寿未来に乾杯！



高木東六 95歳時（喫煙しながら）



金商高26期生同期会

# 120名の仲間が集まって

林　弘樹（金商高26期）

新しい年号になり、早くも2か月が過ぎた令和元年7月14日、我々金沢商業高校第26期の同窓会をホテル金沢にて開催いたしました。

卒業して、34年にして初めての同期会であるため、どれだけの人数が集まるのか心配でしたが、約320名の同期生のうち、なんと120名の仲間が集まってくれました。全員との連絡を取ることもままならない状況の中、これほどの人数が集まったことには驚きと共に幹事の皆さんの努力に感心しております。第1回金商デパート開催の年代でもあり、その頃のエピソードや苦労話など懐かしい話をできればと思い、当時お世話になった先生方にもお越しいただきました。



卒業してから初めて会う者も多く、同期生にもかかわらず名前と顔が一致せず、戸惑いのためでしょうか静かな開始となりましたが、そんな時間も一瞬のこと。やがてクラスメイトを中心に数々の思い出がよみがえり、歓喜の声が上がるなど学生当時さながらの賑やかな時間となりました。

当時の生徒会長が進行役となり、金沢商業高校創立120周年の記念事業や寄付の件などのお知らせを伝えた後、長く金沢商業におられ校長まで務められた富永先生のご発声により乾杯、そして開宴となりました。しばしの歓談後、先生方からそれぞれお言葉をいただき、今回の同窓会を楽しみにしておられたということも分かり、参加者全員が感動に包まれ、その流れのままに用意したゲームを開始。子どもの頃のようにはしゃぐ、いい大人たちを冷静に眺めているつもりでしが、気づけば自分自身も同じようにはしゃいでおり、時折我に返って恥ずかしく感じ、そしてまたはしゃぐといった具合で、おそらく全員がそう感じていたのではないでしょうか。

あっという間に時間が過ぎ、予定時間をオーバーし、ホテル側にもご迷惑をおかけしたことを反省しつつ、全員での記念撮影の後、閉会の挨拶。そして同窓会の恒例となります校歌斉唱。念のため用意された歌詞カードを見ることなく歌う仲間たちの姿にも感心させられながらの終宴となりました。惜しみつつ帰路につく者、2次会に出かける者とそれぞれの後ろ姿を眺め寂しく感じつつも次回は還暦の時に！を合言葉に、次回の楽しみが残る一日となりました。

改めて参加してくださった先生方や仲間たちにお礼を申し上げるとともに、半年以上前から準備に携わってくれた幹事の皆さんの多大なるご苦労に感謝いたします。



金商高39期生同期会

# 卒業後初めての クラス同窓会

橋　美由紀（金商高39期）

卒業して約20年が経ち、40歳という新たな節目を迎える年に、初めてクラス全体での同窓会が開催された。

令和元年９月28日、金沢白鳥路ホテル山楽「鳳祥の間」に31ホーム卒業生23人が集まった。

県外在住のクラスメイトにも声を掛けたところ、遠路はるばる駆けつけてくれた人もいた。そして、受付や待合ロビーでは「久しぶり！」の声が響いていた。

幹事の新田さんと橋田さんの司会で同窓会がスタートし、始めに恩師の瀬古先生からの手紙が代読された。在学当時から、母のような存在で私たちに正面から向き合い、親身になってくれた先生の顔が思い浮かんだ。

次に、遠方代表として椿さんが乾杯の挨拶をし、歓談が始まった。




卒業から約20年。仕事では中堅、家庭では親として、状況は大きく変化している。それぞれ環境の違いはあったが、学生時代を共に過ごしたクラスメイトの近況を聞くのは楽しい時間だった。また、あの頃は緊張して話せなかった男女同士も、今なら気楽に話せることもあり、どのテーブルも会話が弾んでいた。２時間はあっという間に過ぎ、写真館のカメラマンによる集合写真撮影をし、幹事の大桑さんの締めの挨拶で同窓会が終了した。




補足すると、２次会には全員が参加した。つまり、この同窓会はみんなが楽しい時間を過ごしたのだと思う。次回があるなら、きっとまた多くの参加者が集まるだろう。

会場内には、校歌や新旧校舎の映像が流れ、当時の制服や卒業アルバムも飾られていた。企画・準備・運営をしてくれた幹事の皆さん、そして制服などを貸してくださった金商菫台同窓会事務局にお礼申し上げます。



HIROBA-KIKOU

# 同窓の広場・寄稿

金商　董台　金商高

## 今はなきボート部

中井紘逸（董台10期）

「我は湖（うみ）の子　さすらいの…」の「琵琶湖周航の歌」（旧制第五高等学校〔京都〕が慣例で琵琶湖周航を実施しており、その様子を歌った）で使用されていた漕艇はフィックスと呼ばれていた。漕手6人、舵手1人、座席固定式、この艇を金沢大学から借用し、休みを利用して金石電車で大野川に行き、河北潟に漕ぎ出し青春のエネルギーをオールに込めた。残念ながら現存していない。



昭和33年全国高校総体（愛知県勘八峡）
真ん中の艇が我がチーム

さて、わが校の漕艇部は、いつ創部されたのか。学校年表によれば、昭和24年の学生改革により董台となった時に「国体、全国大会ボート」と記載されていることから金商から引き継ぎ創部された。昭和46年「県体・漕艇」と記載されており、その後の活躍が見当たらないことから、この後に廃部となったと思われる。七尾高校、小松高校などのように海、川に面していないわが校に何故、創部されたのか知りたいところだがその記録がない。

漕艇部の問題は、常に実地練習不足がハンディとなって部員を悩ましてきた。クラブ活動時間には、講堂の片隅で赤い半そでシャツを着用しボート台で専ら腹筋の強化に励んだ。何せ、ナックルと異なり、座席が固定だけに尾骶骨付近の筋肉が擦れて出血し、さらに汗がにじみ何とも言えない痛さに耐えながらの練習は、腹筋の痛さ以上に厳しいものがあった。講堂での練習風景が同じ場所で練習していたバドミントン部の女子には柄が悪い印象を与えたようで某女史から「あんたやったんかいね。赤シャツ着て、柄の悪いボート部にいたのは」と数年前のクラス会で言われたことが頭の隅に残っている。そのようなハンディにも関わらず多くのインターハイ、国体に出場している。

戦跡の一部を振り返ってみよう。昭和29年の札幌国体では、朝日レガッタに優勝した長浜南高と2回戦に対戦し、これを破り、準決勝に進んだが惜しくも敗戦。昭和31年県体に於いて3年、2年のクルーで優勝、準優勝にも関わらず、国体予選でゴール寸前の激戦の末、小差で敗れ無念の涙。昭和33年董台10期生と金商1～2期生によるチームで8月愛知県の「勘八峡」でのインターハイに出場し、1回戦で敗退したが、使用した艇は横幅が広く且つ、軽いことから漕法の変更があることを教訓として得ることができた。同月、県体が開催され、七尾高校及び一般の部の大野ローインクを破り、国体出場権を獲得した。翌月、滋賀県大津市小花町1000mコースで国体が開催された。1回戦は、全山陰ロングレース優勝校の松江



第13回国体出場メンバー（昭和33年９月琵琶湖）
後列左から、中井、中村（菫台10）、山上先生、徳山、小泉、前山（金商高１）、
前列左から、平松（金商高２）、和田（金商高１）

高校、今大会優勝校の長浜農業高校と対戦し、松江を抑え２位に。２回戦では、艇に波が入る位の三角波に悩まされながらも米子高校、初日の最高タイムを出した仙台一高、インターハイ第３位の本牧高校と一線に並び、スタンドの観衆を総立ちさせる戦いであったが鬼門８００ｍで力尽き、２回戦敗退となった。２次敗退戦では、拳母高校、相生工高及び松江高校と対戦し、拳母、相生には敗れたが再度、松江を抑え３位でゴールインしたが、８５０ｍ付近でラダーのひもがほぐれ、残念ながら失格となった。１回戦のタイムは、全国第９位に相当するものであった。

ボートに明け暮れた３年間、インターハイ参加時の名古屋テレビタワー及び国体参加時の三井寺見学など、練習中の河北潟でのボートからの飛び込み遊泳、また大野に住んでおられた新井先輩宅の納屋での合宿などが筆を執りながら思い出されます。７人が心一つにオールに込めた情熱は、今も大切に私の心の中に残っている。

資料の提供をいただいた同窓会事務局　成保外美恵さんに感謝申し上げます。

中井紘逸さまより「ボート部についての原稿を書きたいが、資料が少ない」と相談を承り、事務局の先輩に相談したところ、毎年、文芸部発行の『新樹』文芸誌に、学校行事や部活動の記録、当時の世情についても書かれていると教えていただきました。その中から、ボート部に関するページをお送りさせていただきました。少ない情報でしたのに、執筆ありがとうございました。―成保

# 幻の母校　菫台高校

柄田　幸子（菫台10期）

**菫台校歌**　作詞　瀬川政尾　作曲　中村外治

古城の東　菫台（すみれだい）
崇き希望（たかきのぞみ）に　集い来（つど）し
我等の幸よ　象徴の
星に久遠（くおん）の光あり
溢（あふ）る情熱（こころ）　一筋に
真理の淵を　究めなむ

昭和24年、ＧＨＱの強力な指導で総合制、男女共学制、小学区制の三原則にもとづく高校の再編成が行われ、金沢商業学校から菫台高校として、新たな発足を見たのである。昭和31年４月、私たちは、菫台高校の10期生として入学した。普通科２００名、商業科１００名は、その秋に石川県立金沢商業高等学校と校名が再改称されるとは思ってもいなかった。商業高校転用反対総決起大会なるものに、生徒会の先輩の指示するままに参加したものである。金商高校史１００年の流れの中に、菫台高校はたった10年介在したのである。

「古城の東」は、当時上弓ノ町といい、天徳院を挟んで上鶴間町に通じていた。小学区制だが、遠く河北郡・能美郡（辰口町、川北村）からも通学する者もいた。また、選択制を取り入れて、教科によっては教室を移動することも新鮮に感じたものだった。ほとんどの生徒は徒歩通学だったが、市営の路面電車の利用者もいた。板張り床の市電は昭和42年２月に廃線になったが、大学病院前が終点で、そこから学校まで歩くのである。

昭和32年の『経済白書』に「神武景気」の語句がおどり、「もはや戦後ではない」と、我が国は高度経済成長へのスタートをきったのである。石原慎太郎の「太陽の季節」が映画化され、若者は既成の秩序に捉われることからの解放感を味わう。電化製品も徐々に家庭に収まりつつあった。経済的に恵まれることのない母子家庭の私でも、世の中の躍動を率直に受け止めていたように思う。メルボルンオリンピック

で、輪島出身の山中毅選手がメダルを2個（銅）も獲得したといったニュースを嬉しく聞いたものだ。

思い出は尽きないが、部活動の記憶は鮮やかだ。3年間、演劇部に所属していた。顧問の鏑木先生が脚色なさった「虫愛づる姫君」の主役を務めた。『堤中納言物語』から選ばれた作品で、石川県高等学校文化連盟の夏休みの「演劇コンクール」に出場した。その当時、金沢市公会堂は西町にあったが、車もない時代に、どういう風にして衣装や道具を搬入したものか皆目思い出さない。要は、先生や先輩が万端整えてくださったのか。放課後、遅くまで宿直室に技能員のおじさんも加わって、山本有三の戯曲「嬰児殺し」の、お巡りさんの扮装や時代考証の相談に時を忘れたものだった。下校時間の決まりが無かった。

冒頭の校歌を、3年間にどれだけ謳ったかしれない。にもかかわらず、作詞者が3年時担任の瀬川政尾先生だったとは、ずっと認識していなかった。国語の先生で、私が国文科に進んだとき、「私と同じ教科をやるのかあ」と先生は心底喜んでくださった。90歳を超えてのご他界と聞く。

数学の桑原先生は「三角形の頂点ST（テー）U…」と図形を板書して「この底辺（テイヘン）ST（テー）は…」と説明が続く。決まって私たちはここで笑いが止まらない。英語と日本語の発音がアベコベだろうが、と。先生の故意の所作だったのだろうか。数学の女教師佐々木耀子先生は、女生徒の憧れだった。知性的な容貌・容姿に仕立ての良いスーツを着こなしていらっしゃったのが、今も鮮やかに目に浮かぶ。白熱授業の坂井甚五郎先生、難解な物理をユーモラスに説明くださった野々市先生、分厚いノートを定期的に提出させる山上俊夫先生等等。なんと個性的で、熱意ある先生方に恵まれた高校時代であったことかと、あらためて感謝。現在の自己はこうした方々が一杯詰まった宝物だ。

昭和34年3月、菫台第10期卒業式には289名が『崇き希望』と『溢るる情熱』を抱いて、それぞれの世界へ巣立ったのである。

**憶朋友**　幸子

青春学舎古城東
我等相来語午風
未得功名希望溢
孜孜隨分喜無窮

朋友を憶ふ
青春の学舎 古城の東
我等相来たりて 午風に語らふ
未だ功名を得ずとも 希望に溢れ
孜孜として 分に随えば
喜び窮まりなし



金商関西36会

## 平成31年・令和元年例会報告

虎井勝義（金商高2期）

関西在住の2期生が、平成16年7月6日同期会を結成以来、昨年まで近畿2府3県の名所を周遊。参加者（延べ213名）ご協力に心から感謝したい。今回表題の報告と私自身「加能人社の加能俳壇」への投稿、掲載の俳句（一部）を披露したい。



**【第24回4月11日例会】**

新緑に親しもうと近畿北部は京都府亀岡市（保津川下り16キロの船旅で有名）の懇親会場での昼食会

（12時～2時）に6名参加。圧巻は、観光トロッコ列車（5両編成中、1両は全オープン型）に乗り込み、保津峡を左手に見つつ、刻々と移り変わる渓流と新緑を体感し、嵯峨駅まで約7キロ、25分間を楽しんだ。

❶会場は「がんこ京都亀岡楽々荘」―庭園は保津峡の絶景に見立てたもの。まず、前年秋以降2期生らの消息、会計報告❷行事予定―6月9日支部総会、秋季例会は11月20日。

発会以来の例会は私の平成後半と重なる。平成15年企業の定年退職、身体の不調（平成23年白内障、平成27年前立腺癌手術）平成30年台風19号で屋根の損壊もあったが、令和も前向きに人生行路を歩み、健康維持に努め、元気な友と出会いたいものだ。




**【第25回令和元年11月20日例会】**

木犀の開花に先駆けて、10月8日、金沢ニューグランドホテルで2期全体の「喜寿の集い」（72名）が催された。本会も「秋の集い」に8名が大阪マルビル内「豆助」に集う。10年振りに辻厚子さんも加わり昼食会で懇談。まず❶前回以降の本部同窓会の動き。㋐特に前述「喜寿の集い」で関心事の一つは、出欠回答の欠席理由で体調不良↓32名（25％）。これが卒後55年時（3年前）↓22名（15％）※上昇傾向に留意！㋑来秋創立120周年に向け募金の要請。❷行事予定―明年1月26日支部新年会、来春例会は4月15日と申し合わせた。（令和元年11月20日開催時）

**加能俳壇**（棚田波朗選）

夏

**緑陰や森閑として神学舎**
関西学院大学キャンパス

**五月晴三人新入り同窓会**
関西支部に新風吹くか？

**浜のいけすイルカ跳ね飛ぶ梅雨晴間**
知多半島沖日間賀島

**遠雷の急かすや墓地にぽつねんと**
たまの帰省に墓参

秋

**任職は歯科と掛け持ち曼珠沙華**
菩提寺の事情

冬

**小春日和七十余名喜寿祝ふ**
金商高2期生喜寿の集い

**犀星碑川を見晴らす冬の山**
犀川大橋から冬山を望む




犀川上流を望む
（犀川大橋近くより）

# 母校創立１２０周年記念大会にむけて

大会実行委員長　中村　勉（金商高14期）

同窓生の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、真新しい校舎で学ばられている現役生徒の皆さんの若々しくハツラツとした姿を見るにつけ、いつも元気をいただいて、ありがたく思っております。

卒業生の一人として、微力ながら、何かお役に立てることはないかと思いつつ、金商同窓会の運営に参加させていただき、20余年が経過いたしました。本年度、母校創立１２０周年の節目の年を迎えるに際し、歴史ある金沢商業高等学校の１２０周年記念事業の大会実行委員長の重責を仰せつかることとなりました14期の中村と申します。

すでに、昨年の夏前より、記念大会の式典や祝賀会（友情の集い）等々の準備に着手するとともに、それらの資金源となる募金活動と作業に着手し、半年が経過いたしました。

募金につきましては１００周年、１１０周年は目標の金額に達成し、当時の校舎新築工事の際、エアコンの設置や校門のモニュメント設置等々の形で寄贈させていただきました。

今回は、吹奏楽部の楽器入れ替え購入を主とし、２５００万円を目標とし、すでに同窓生の皆様のお手元にご送付させていただいた募金の趣意書により、令和２年１月現在で募金額の合計が、まだまだ目標額に到達しておりません。

今後半年間で目標額の達成を目指すこととなっております。

どうぞ、同窓生の皆様方におかれましては母校１２０周年の節目の年をお祝いいただきますとともに、アカデミックに発展する母校に対しまして、趣旨をご理解いただきまして、ご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

以上

なお、募金・行事等の詳細やご質問等につきましては事務局までお問い合わせいただければ幸いです。

■事務局　担当　高嶋一明（14期）
０９０－９４４９－７８３４





# 石川県立金沢商業高等学校 創立120周年記念 同窓会のご案内

日頃より同窓会活動に対し、ご理解ご協力を頂きありがとうございます。
この度、石川県立金沢商業高等学校は、本年創立120周年を迎えます。
つきましては、創立120周年を記念して式典並びに祝賀会を開催いたしますので、
多くの同窓生の皆さまにお集まりいただき、
共にお祝いしたいと存じます。

## 石川県立金沢商業高等学校 創立120周年記念

The 120th Anniversary of Kanazawa Commercial High School

**金商董台同窓会母校創立120周年記念全国大会**

### 記念式典

日時：2020年（令和2年）10月31日（土）午後1時～4時

会場：石川県立音楽堂コンサートホール
〒920-0856　石川県金沢市昭和町20-1 TEL：076-232-8111

### 祝 賀 会

日時：2020年（令和2年）10月31日（土）午後5時～8時

会場：ホテル金沢 2F ダイヤモンド
〒920-0849 石川県金沢市堀川新町1番1号 TEL:076-223-1111

祝賀会費：¥10,000
高額募金者（5万円以上）の方は祝賀会にご招待。

### 記念ゴルフ大会・記念美術展

詳しくはWebサイトをご覧ください。

石川県立金沢商業高等学校内　金商董台同窓会事務局
母校創立120周年記念大会実行委員会　担当：高橋、髙嶋

〒920-0942 石川県金沢市小立野5丁目4番1号
TEL 076-225-8326　FAX 076-225-8327
http://www.kinsyoukindai.jp/

# 募金趣意書

金商・董台同窓会
石川県立金沢商業高等学校
石川県立金沢商業高等学校ＰＴＡ
創立１２０周年記念大会実行委員会

## 募金趣意書

会員各位にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

日頃より母校の教育活動に対して心強いご支援をいただいておりますこと厚く御礼申し上げます。

さて、母校は１９００年(明治33年)金沢商業学校として発足以来、戦後の学制改革による金沢商業高等学校時代を経て１９５９年(昭和34年)に現在の石川県立金沢商業高等学校となり、本県はもとより全国にも名を知られる商業教育の伝統校として発展し続けておりますことはご同慶の至りであります。

創立１１０周年(２０１０年(平成22年))の記念すべき年には念願であった新校舎建築工事が着工され２０１４年(平成26年)の９月にグラウンドが完成しすべての工事が完了いたしました。鉄筋コンクリート５階建、建物中央の５階まで吹き抜けのコミュニティコートは壮観であり、普通教室はもちろん商業科目教室や情報処理室なども充実し、創立１１０周年募金によるエアコン設置により正に快適な教育環境となりました。

新幹線効果により金沢は今も賑わいが続いていますが、母校の校舎新築効果も素晴らしく快適環境と相俟って勉学にスポーツに生徒たちの頑張りには目を見張るものがあります。

創立90周年時の募金の剰余金を基金として毎年卒業時に学業やスポーツで優秀な成績の生徒に奨学奨励賞を授与していますが、年々対象者が増え嬉しい悲鳴を上げています。

今や母校は進学を目指す中学生の憧れの高校の一つになっています。

つきましては、母校創立１２０周年を迎えるにあたり、学校・ＰＴＡ・同窓会が三位一体となり、「金商董台母校創立１２０周年記念大会実行委員会」を組織し、創立１００周


金商・董台同窓会
石川県立金沢商業高等学校
石川県立金沢商業高等学校ＰＴＡ
創立一二〇周年記念大会実行委員会

募金趣意書

会員各位にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

日頃より母校の教育活動に対して心強いご支援をいただいておりますこと厚く御礼申し上げます。

さて、母校は一九〇〇年（明治三十三年）金沢商業学校として発足以来、戦後の学制改革による金沢商業高等学校時代を経て一九五九年（昭和三十四年）に現在の石川県立金沢商業高等学校となり、本県はもとより全国にも名を知られる商業教育の伝統校として発展し続けておりますことはご同慶の至りであります。

創立一一〇周年（二〇一〇年（平成二十二年））の記念すべき年には念願であった新校舎建築工事が着工され二〇一四年（平成二十六年）の九月にグラウンドが完成しすべての工事が完了いたしました。鉄筋コンクリート五階建、建物中央の五階まで吹き抜けのコミュニティコートは壮観であり、普通教室はもちろん商業科目教室や情報処理室なども充実し、創立一一〇周年募金によるエアコン設置により正に快適な教育環境となりました。

新幹線効果により金沢は今も賑わいが続いていますが、母校の校舎新築効果も素晴らしく快適環境と相俟って勉学にスポーツに生徒たちの頑張りには目を見張るものがあります。

創立九〇周年時の募金の剰余金を基金として毎年卒業時に学業やスポーツで優秀な成績の生徒に奨学奨励賞を授与していますが、年々対象者が増え嬉しい悲鳴を上げています。

今や母校は進学を目指す中学生の憧れの高校の一つになっています。

つきましては、母校創立一二〇周年を迎えるにあたり、学校・ＰＴＡ・同窓会が三位一体となり、「金商董台母校創立一二〇周年記念大会実行委員会」を組織し、創立一〇〇周年時に校名変更へ寄贈した美容機の買い替え、運動部の備品の充実、奨学奨励資の母体となる奨学奨励基金の補充など母校の更なる発展の為の事業を計画、その為の募金活動を行うことにいたしました。

同窓会といたしましては、母校の明日の発展・繁栄のため、強い母校愛の下に総力を結集してこの記念事業達成に向け協力いたしたいと考えています。

未曾有恐慌のあおりを受け厳しくなった経済状況のなかでの募金活動は困難を伴うことと思いますが、会員各位には何卒この記念事業の趣旨をご賢察いただき、格別のご芳志を賜りますよう衷心よりお願い申し上げます。

令和二年一月吉日

石川県立金沢商業高等学校創立一二〇周年記念
金商董台同窓会母校創立一二〇周年記念大会
大会実行委員会

年時に吹奏楽部へ寄贈した楽器類の買い替え、運動部の備品の充実、奨学奨励賞の母体となる奨学奨励基金の補充など母校の更なる発展の為の事業を計画、その為の募金活動を行うことにいたしました。

同窓会といたしましては、母校の明日の発展・繁栄のため、強い母校愛の下に総力を結集してこの記念事業達成に向け協力いたしたいと考えています。

米中貿易戦争のあおりを受け厳しくなって来た経済状況のなかでの募金活動は困難を伴うことと思いますが、会員各位には何卒この記念事業の趣旨をご賢察いただき、格別のご芳志を賜りますよう衷心よりお願い申し上げます。

令和2年1月吉日

石川県立金沢商業高等学校創立120周年記念
金商董台同窓会母校創立120周年記念全国大会
大会実行委員会

同窓会会長　藤澤　秀紀
学校長　中本　忠彦
PTA会長　中村　慎也
大会実行委員長　中村　勉

## 募金要項

1　募金目標額　2，500万円

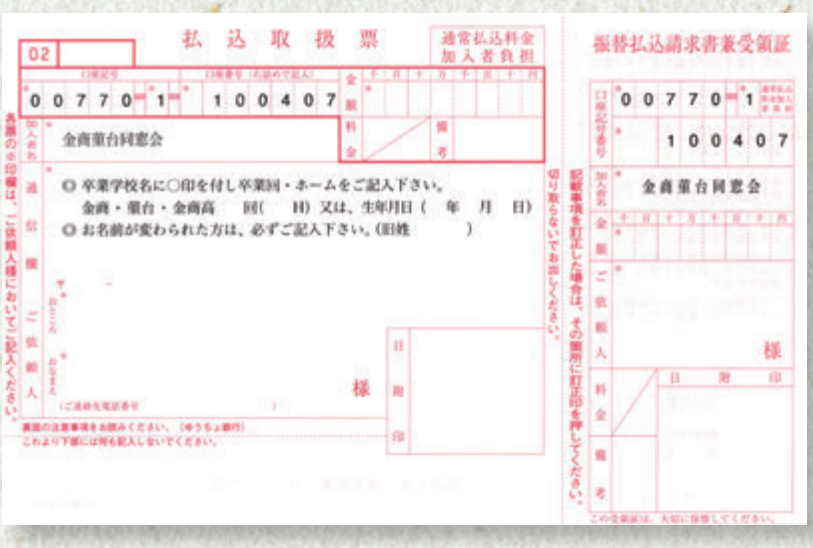
2　事業の概要　吹奏楽部の楽器類の買い替え、運動部の備品の充実
奨学奨励基金の補充　以上

3　募金対象　個人　法人

4　募金単位　一口　5，000円
（幾口でも結構でございます。五万円以上の方は式典祝宴にご招待いたします。）

5　募金期間　令和2年2月1日から
令和2年8月31日まで

6　送金方法　金沢小立野郵便局
払込口座番号
00770-1-100407
金商董台同窓会






# 学校のひろば






## 株式会社 王座金商

金商ライフサポート株式会社（模擬）から「株式会社王座金商」になり３年目に入りました。

私たちは、主にオリジナル商品の開発、商品の販売をしています。今年度は新商品の開発に力を入れました。若者の魚離れを改善するため、株式会社ホクチン様とバナナチップスとミルクパウダーや野菜パウダーがかかった小魚が入った「Canana」の協同開発や、入浴剤「金商美女物語Ⅲ」を贈答用にするための化粧箱のデザインを行いました。他にも、生徒の声を取り入れたオリジナルの「マフラータオル」も作成しました。現在、チョコレート味のカップケーキ「ちょこもこ」の改良に力を入れています。

活動の様子等は、王座金商のホームページに載せています。ぜひそちらの方もご覧ください。（URL http://ohzakinsho.co.jp/）

来年度に行われる創立120周年記念式典では、王座金商オリジナル商品を販売する予定ですので、ぜひお越しください。今後ともよろしくお願いいたします。

生徒代表　西見 美月

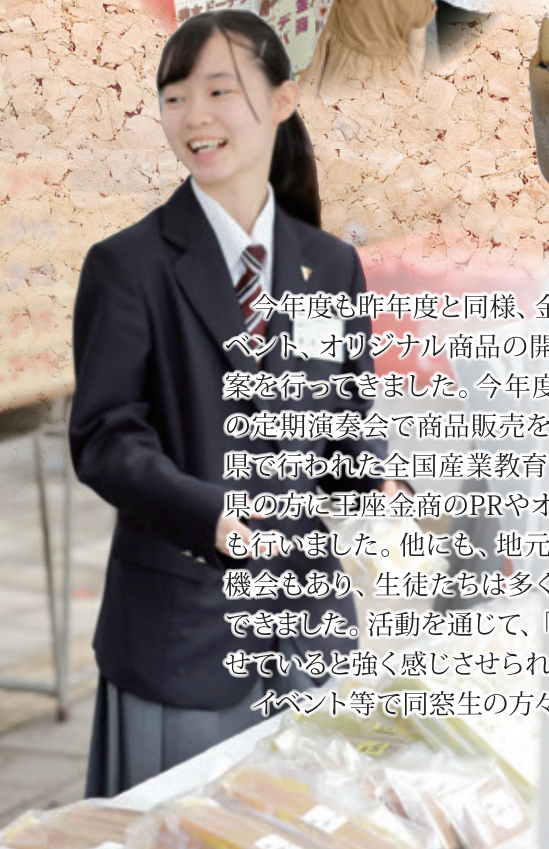










今年度も昨年度と同様、金商デパートや地域イベント、オリジナル商品の開発、他校への商品提案を行ってきました。今年度は、初めて吹奏楽部の定期演奏会で商品販売をしました。また、新潟県で行われた全国産業教育フェアにも参加し、他県の方に王座金商のPRやオリジナル商品の販売も行いました。他にも、地元企業と協同開発する機会もあり、生徒たちは多くの経験を積むことができました。活動を通じて、「人」が「人」を成長させていると強く感じさせられた一年となりました。

イベント等で同窓生の方々からの温かい言葉かけや応援など、本当にありがとうございました。来年度の創立120周年記念式典では、今までの経験を活かし、よりパワーアップした株式会社王座金商を見せられるよう、生徒たちとともに励んでいきたいと思っております。

今後も、出会いを大切にしつつ、挑戦する姿勢を忘れず、時代の流れに沿った、お客様に笑顔や幸せをもたらす商品の開発・販売していきたいと思っております。これからも株式会社王座金商をよろしくお願いいたします。

顧問　小木 法子

# 第36回
# 金商デパートを振り返って

令和になり初めての金商デパートとなりました。例年のように第1体育館のステージでは、吹奏楽部の演奏やチアリーディング部の演技を行いましたが、スタンプラリーも実施し、より多くのお客様が各会場を回っていただけるようにいたしました。

こうして迎えた2日間は、同窓会の皆様のお力添えや先生方・生徒たちの笑顔・頑張りにより、計13,000人を超えるお客様にお越しいただき大盛況となりました。

最後に、第36回金商デパートの成功を助けていただきました同窓生の皆様、本当にありがとうございました。心より感謝申し上げます。

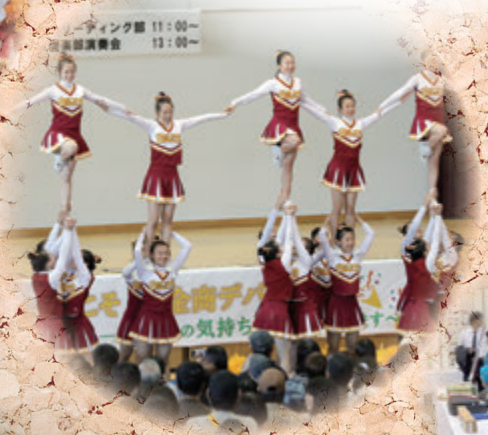
金商デパート長
内田 まなか




















●美術部●







●手芸部●



●写真部●



金沢商業高校美術部
生徒による

# 紙芝居

## オリンピックと平和をめざした情熱
### ～郷土の偉人・大島鎌吉～

1964年・東京オリンピック日本選手団の団長を務めた、金商董台ＯＢ大島鎌吉さん。その数々の偉業をたたえるアピールが、金商高生徒たちにより行われています。



1964年東京オリンピック



金沢商業学校時代の大島鎌吉



大火から校名の門標を救う



ロサンゼルスオリンピック
三段跳び　銅メダル



ベルリンオリンピック



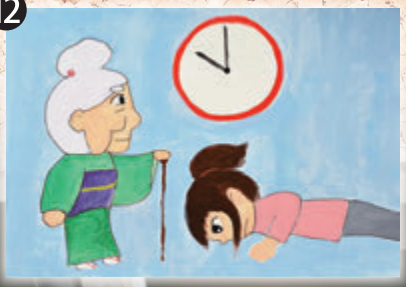
毎日新聞社ドイツ特派員



スポーツ少年団の設立



スポーツを通した友情



科学的トレーニングの導入



東京オリンピック選手団長



オリンピック平和賞受賞

**大島選手の三段跳びの距離**　1934年9月　15m82cmの世界新記録





# 吹奏楽部 第10回定期演奏会 盛会御礼

## ご来場くださり、ありがとうございました。

石川県立金沢商業高等学校
**吹奏楽部一同**

2019年11月30日（土）に金沢商業高校吹奏楽部の第10回記念定期演奏会が開催されました。今年度は、10年目の節目として、3部構成に挑戦しました。

第1部は「SYMPHONICステージ」と題し、「祝典への前奏曲」で幕を開け、今年度の吹奏楽コンクールの自由曲「アンティフォナーレ」やアルフレッド・リード作曲の「エル・カミーノ・レアル」などを演奏しました。

第2部は、「JOINTステージ」と題し、本校のチアリーディング部『RED・VIOLETS』をゲストに迎え、単独ステージを披露していただきました。また、吹奏楽部の演奏に合わせて、『RED・VIOLETS』がパフォーマンスを披露するコラボ企画も行いました。

第3部では、「POPS＆JAZZステージ」と題し、「聖者の行進」や生徒たちが趣向を凝らした企画・演出を行い、オリジナルメドレーとして演奏しました。会場の皆さまからの温かい拍手は、何物にも代えることのできない私たちへの励みとなりました。ありがとうございます。今年度お聞き逃しになった方は、ぜひとも来年度の定期演奏会へと足をお運びください。

最後に、定期演奏会を無事に終えることができたことはひとえに、ご来場くださった方、ご支援くださった方、保護者のみなさま、学校関係者、その他すべての方々のおかげだと存じております。厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。







# 令和元年度　進学状況

進路指導課（進学担当）守　朋広

今年度は、昨年同数138名の進学希望者がいました。年々大学進学希望者が増加傾向で、今年度は約半数の68名が大学進学を果たしました。特記すべきは、過去最多の9名もの国公立大学合格者を輩出できたことです。しかも、金沢大学経済学類2名合格は本校初の快挙です。資格取得や部活動に忙しい日々を送りつつ、勉学にも決して手を抜かない金商生の伝統的な真面目さを物語っていることと誇らしく感じています。一方、短大進学者は昨年度の半数と大幅に減少しましたが、地元の学校でしっかり学び、地元で就職したいとの意向が全員より伝わってきました。また、専門学校進学希望者は、昨年度とほぼ同数の54名です。修学分野こそ多岐にわたりますが、各人とも将来の目標が明確で、自身が選んだ専門の道で、着実にキャリアを積んで行きたいとの熱い思いが伝わってきました。

世間では、英語の外部評価試験や記述問題の導入見送りに翻弄された年となりましたが、本校生の大半が受験する「推薦入試」に直接関係あることはほとんどなく、落ち着いて受験勉強に取り組めたことは幸いでした。しかし、次年度より、金沢大学の推薦入試が変更となり、かなりハードルが高くなるので、希望者の夢を叶えられるよう、学校を挙げて情報収集・対策に取り組んでまいります。

同窓会の皆様方には、何かとお知恵を拝借したり、県内外問わず、後輩の面倒を見ていただいたり、また、就職する際にも、何かとご高配を頂戴したりする機会が多々生じることと存じますが、かわいい後輩たちのため、何とぞ最大限のお力添えを賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

## 合格者数一覧

（令和2年1月10日現在：延べ人数）

| | | 県内 | | 県外 | | 合計 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 4年制大学 | 男 | 18 | 43 | 15 | 25 | 33 | 68 |
| | 女 | 25 | | 10 | | 35 | |
| 短期大学 | 男 | 1 | 15 | 0 | 0 | 1 | 15 |
| | 女 | 14 | | 0 | | 14 | |
| 専門学校等 | 男 | 8 | 36 | 2 | 15 | 10 | 51 |
| | 女 | 28 | | 13 | | 41 | |
| | | 94 | | 40 | | 134 | |

| | |
|---|---|
| 4年制大学（80名） | 金沢（3）・富山（4）・公立小松（1）・高崎経済（1）・金沢星稜（25）・金沢学院（9）・北陸（7）・金城（6）・北陸学院（4）・金沢工業（1）・高岡法科（1）・中央（2）・関東学院（1）・南山（1）・名城（2）・愛知（1）・愛知学院（1）・名古屋商科（1）・東海学園（1）・岐阜女子（1）・岐阜協立（1）・京都外国語（1）・明治国際医療（1）・大阪商業（1）・大阪国際（1）・大阪経済（1）・園田学園女子（2） |
| 短期大学（18名） | 金沢星稜女子（11）・金城短大（4）・北陸学院（3） |
| 専門学校（51名） | 石川県立保育（5）・富山市立富山外国語（1）・金沢看護（1）・七尾看護（1）・石川県歯科医療（3）・石川県理容美容（3）・金沢製菓調理（5）・金沢リハビリテーション（2）・北信越柔整（2）・金沢医療事務（1）・金沢美専（3）・国際調理（3）・国際ホテル&ブライダル（2）・国際ペット（2）・大原簿記法律観光（1）・大原情報デザインアート（1）・大原医療福祉製菓&スポーツ（1）・日本工学院（1）・日本外国語（3）・バンタンデザイン研究所（1）・資生堂美容技術（1）・中日本航空（1）・京都製菓製パン（1）・京都IT会計法律（1）・大阪テーマパーク&ダンス（2）・大阪ブライダル（1）・大阪ホテル（1）・上田安子服飾（1） |

# 令和元年度 就職状況

進路指導課（就職担当） 中川 勝己

今年、本校では50％（140名）の生徒が就職を希望し、今春から実社会に旅立とうとしています。今年度の就職状況は、北陸新幹線開業後の停滞を懸念しておりましたが、敦賀延伸やオリンピック効果に後押しされる形で求人受付開始の7月当初から好調な滑り出しをみせ、7月末時点で前年同期の求人数を大きく上回る状況でした。業種別では卸売・小売業、宿泊・飲食サービス業を中心に増加し、職種別でも事務・販売・サービスをはじめ全体的に例年より割増となり、求人件数も最終的には700件を超え、就職希望者に対する求人倍率は5倍に達しました。これもひとえに卒業生をはじめ、同窓生の方々の長年にわたるご活躍があればこその賜物と感じております。

生徒たちには社会に貢献できる人材を目指し、金商の伝統でもある「人づくりの金商」をモットーに日々の学習や部活動等を通して豊かな人間性と強い精神力を育んできました。また、地域産業をはじめ協働社会の健全で持続的な発展を担う職業人としての礎を築くなど金商ブランドの向上に職員・生徒ともに「チーム金商」として取り組んできました。そして、時代に即した人材の育成に努めていくことで同窓生の方々のご期待に応えていきたいと考えております。

最後に同窓生の皆様には就職模擬面接をはじめ、インターンシップや企業訪問等で大変お世話になり誠に有難うございました。心より御礼申し上げるとともに今後ともご支援のほどお願いいたします。




令和元年6月25日 先輩とのパネルディスカッション



令和元年8月28日・29日 同窓会による就職模擬面接

## 内定者数

（令和元年12月末現在）

| 業種／職種 | 鉱 | | 建設 | | 製造 | | 水道・電気・ガス | | 情報通信 | | 運輸・郵便 | | 卸売・小売 | | 金融・保険 | | 不動産・物品賃貸 | | 学術・専門技術 | | 宿泊・飲食 | | 生活関連・娯楽 | | 医療・福祉 | | 複合サービス | | サービス | | 公務 | | 小計 | | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | |
| 専門的・技術的職業 | | | | 1 | 2 | 2 | | | 2 | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 4 | 4 | 8 |
| 事務的職業 | | 2 | | 4 | 2 | 8 | 1 | | | | | 4 | 4 | 20 | 1 | 3 | | 2 | | 3 | | | | | | 1 | | 8 | | 3 | | 2 | 8 | 60 | 68 |
| 販売の職業 | | | | | 1 | 2 | | | | 1 | | | 2 | 15 | | | | | | | | | | | | | | 1 | | | | | 3 | 19 | 22 |
| サービスの職業 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | | | 2 | 6 | | 2 | | | | | | | | | 2 | 9 | 11 |
| 保安の職業 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | | 1 | 0 | 1 |
| 生産工程の職業 | | | | | 6 | 19 | | | | | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 7 | 19 | 26 |
| 輸送・機械運転の職業 | | | | | | | | | | | 1 | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | 1 | 2 |
| 運輸・清掃・包装等の職業 | | | | | | | | | | | | 1 | | | | | | | | | | | | | | | 1 | | | | | | 1 | 1 | 2 |
| 小計 | 0 | 2 | 0 | 5 | 11 | 31 | 1 | 0 | 2 | 2 | 2 | 6 | 6 | 35 | 1 | 3 | 0 | 3 | 0 | 3 | 2 | 6 | 0 | 2 | 0 | 1 | 1 | 9 | 0 | 3 | 1 | 2 | 27 | 113 | 140 |
| 合計 | 2 | | 5 | | 42 | | 1 | | 4 | | 8 | | 41 | | 4 | | 3 | | 3 | | 8 | | 2 | | 1 | | 10 | | 3 | | 3 | | 140 | | |

# 令和元年度　部活動の成績

［運　動　部］

（令和2年1月8日現在）

| 部活動名 | 大会名 | 種目等 | 選手名 | 順位・成績 |
|---|---|---|---|---|
| 陸上競技部 | 第61回石川県高校新人陸上競技大会 | 女子800m | 仲谷れん | 8位 |
| 卓球部 | 令和元年度石川県高等学校総合体育大会 | 女子団体 | | ベスト8 |
| | | 女子個人ダブルス | 倉本・松見組 | ベスト8（北信越出場・中部日本出場） |
| | | | 林菜・数井組、福井・眞田組 | ベスト8（中部日本複出場） |
| | 令和元年度石川県高等学校新人卓球大会 | 女子個人シングルス | 眞田采奈 | ベスト8（北信越選抜大会・北信越1年生大会出場） |
| | | | 千田麻由 | ベスト16（北信越1年生大会出場） |
| | | | 瀬戸彩羽 | ベスト16（北信越1年生大会出場） |
| | | | 常本梨乃 | ベスト16（北信越1年生大会出場） |
| | | 女子個人ダブルス | 瀬戸彩羽・常本梨乃組 | ベスト8 |
| 女子バスケ部 | 張江杯大会 | | | 第3位 |
| | 令和元年度石川県高等学校総合体育大会 | | | ベスト8 |
| | 令和元年度石川県高等学校新人バスケットボール大会 | | | 第3位 |
| 男子バスケ部 | 張江杯大会、石川県高等学校総合体育大会、石川県高等学校新人バスケットボール大会 | | | 出場 |
| 男子バレー部 | 平成31年度石川県バレーボール祭（高校の部） | | | 第3位 |
| | 令和元年度石川県高等学校総合体育大会バレーボール競技 | | | 第3位 |
| | 令和元年度北信越高等学校体育大会バレーボール競技 | | | ベスト8 |
| | 全日本選手権大会石川県大会 | | | 第3位 |
| | 令和元年度石川県高等学校新人バレーボール大会 | | | 第3位 |
| 女子バレー部 | 平成31年度石川県バレーボール祭（高校の部） | | | 優勝 |
| | 令和元年度石川県高等学校総合体育大会バレーボール競技 | | | 優勝 |
| | 令和元年度北信越高等学校体育大会バレーボール競技 | | | ベスト8 |
| | 第69回中部日本6人制バレーボール総合男女選手権大会 | | | ベスト4 |
| | 令和元年度全国高等学校総合体育大会 | | | 予選敗退 |
| | 全日本選手権大会石川県大会 | | | 優勝 |
| | 石川県高等学校新人バレーボール大会 | | | 優勝 |
| | 全日本選手権大会 | | | 出場 |
| | 北信越高等学校新人バレーボール大会 | | | 出場 |
| ソフトボール部 | 平成31年度石川県高等学校ソフトボール春季大会 | | | ベスト8 |
| | 令和元年度石川県高等学校総合体育大会ソフトボール競技 | | | ベスト8 |
| | 令和元年度石川県高等学校新人体育大会ソフトボール競技 | | | ベスト8 |
| ハンドボール部 | 平成31年度石川県高等学校春季ハンドボール大会 | | | 第3位 |
| | 令和元年度石川県高等学校総合体育大会ハンドボール競技 | | | 第3位（北信越大会出場） |
| | 令和元年度北信越高等学校体育大会ハンドボール競技 | | | 1回戦敗退 |
| | 令和元年度石川県高等学校ハンドボール新人大会 | | | ベスト8 |
| バドミントン部 | 石川県団体総合バドミントン選手権大会 | 女子団体 | | 1回戦敗退 |
| | 金沢地区高等学校バドミントン選手権大会 | 女子団体 | | ベスト8 |
| | | 個人ダブルス | 塩谷・番匠、野々市・捻原 | ベスト16 |
| | 令和元年度石川県高等学校総合体育大会バドミントン競技 | 女子団体 | | 第3位（北信越大会出場） |
| | | 個人ダブルス | 塩谷・番匠、高田・髙崎、川畑・捻原 | ベスト16 |
| | | 個人シングルス | 塩谷 | ベスト16 |
| | 令和元年度北信越高等学校体育大会バドミントン競技 | 女子団体 | | 2回戦敗退 |
| | 第69回石川県高等学校バドミントン根上大会 | 女子団体 | | 準優勝 |
| | 石川県高等学校バドミントン新人大会 | 女子団体 | | 第3位 |
| | | 個人ダブルス | 川畑・捻原、髙崎・番匠、森・武田 | ベスト16 |
| | | 個人シングルス | 川畑 | ベスト16 |
| テニス部 | 平成31年度全日本ジュニアテニス選手権石川県大会U18 | 女子ダブルス | 宮井・山下、桑原・棚田 | ベスト16 |
| | 令和元年度石川県高等学校総合体育大会テニス競技 | 女子団体 | | 2回戦敗退 |
| | 令和元年度石川県高等学校テニス新人大会 | 女子団体 | | ベスト8 |
| ソフトテニス部 | ハイスクールジャパンカップ2019予選会　石川県高校春季大会 | 女子個人ダブルス | 和田・鋪村組 | 3位 |
| | 金沢地区高校総体予選会 | 女子個人ダブルス | 和田・鋪村組 | 3位 |
| | 石川県高等学校ソフトテニス選手権大会 | 女子団体 | | ベスト8 |
| | | 個人ダブルス | 和田・鋪村組 | ベスト16（北信越大会出場） |
| | 令和元年度北信越高等学校体育大会<br>第61回北信越高等学校ソフトテニス選手権大会 | 女子個人ダブルス | 和田・鋪村組 | 3回戦敗退 |
| | 国民体育大会県代表選手最終選考会 | 女子個人ダブルス | 和田・鋪村組 | 2位 |
| | 石川県新人大会金沢地区予選 | 女子個人ダブルス | 和田・田中組 | 3位 |

| 部活動名 | 大会名 | 種目等 | 選手名 | 順位・成績 |
|---|---|---|---|---|
| ソフトテニス部 | 石川県高等学校ソフトテニス新人大会 | 女子団体 | | 3位 |
| | | 個人ダブルス | 和田・田中組 | ベスト8 |
| 野球部 | 第140回北信越地区高等学校野球石川県大会 | 3回戦 | 対　北陸学院（3-4）負 | |
| | 第101回全国高等学校野球選手権石川大会 | 3回戦 | 対　小松大谷（2-12）負 | |
| | 第141回北信越地区高等学校野球石川県大会 | 準決勝 | 対　星稜（0-3）負 | ベスト4（北信越大会出場） |
| | 第141回北信越地区高等学校野球石川県大会 | 準々決勝 | 対　佐久長聖（0-1）負 | ベスト8 |
| サッカー部 | 県高校総体、高校サッカー選手権石川県大会、県高校新人大会 | | | 出場 |
| チアリーディング部 | 第14回北信越チアリーディング選手権大会 | DIVISION① | | 高等学校部門3位 |
| | JAPAN CUP 2019チアリーディング日本選手権大会 | DIVISION① | | 準決勝進出 |
| 少林寺拳法部 | 令和元年度石川県高等学校総合体育大会 少林寺拳法競技 | 女子団体演武 | | 1位 |
| | | 組演武 | 坂倉茉尋、佐藤和音 | 1位 |
| | | | 栗田美有、多々見優羽 | 2位 |
| | | | 大畑綾乃、山田紗雪 | 3位 |
| | | 単独演武 | 西村留奈 | 3位 |
| | 令和元年度北信越高等学校体育大会少林寺拳法大会 | 女子団体演武 | | 1位 |
| | | 組演武 | 坂倉茉尋、佐藤和音 | 1位 |
| | | | 栗田美有、多々見優羽 | 2位 |
| | | 総合 | | 優勝 |
| | 令和元年度全国高等学校総合体育大会 | 女子団体演武 | | 準決勝進出 |
| | | 組演武 | 坂倉・佐藤、栗田・多々見 | 出場 |
| | 令和元年度石川県高等学校新人大会 | 女子団体演武 | | 1位 |
| | | 自由組演武 | 山下真歩、山田紗雪 | 2位 |
| | | | 大畑綾乃、小森郁香 | 3位 |
| | | 規定組演武 | 得能百菜子、小北采菜 | 2位 |
| | | 弁論の部 | 得能百菜子 | 2位 |
| | 第23回全国高等学校選抜少林寺拳法大会 | 女子団体演武 | | 出場 |
| | | 自由組演武 | 山下真歩、山田紗雪 | 出場 |
| | | 規定組演武 | 得能百菜子、小北采菜 | 出場 |
| 剣道部 | 令和元年度石川県高等学校総合体育大会剣道競技 | 男子団体戦 | | 出場 |
| | | 女子個人戦、男子個人戦 | | 出場 |

## ［文化部・商業部］

| 部活動名 | 大会名 | 種目等 | | 選手名 | 順位・成績 |
|---|---|---|---|---|---|
| 吹奏楽部 | 第62回中部日本吹奏楽コンクール石川県大会 | 高等学校小編成の部 | | | 銀賞 |
| | 第67回石川県吹奏楽コンクール | 高等学校A部門 | | | 銅賞 |
| | 第25回日本管楽合奏コンテスト全国大会 | 高等学校A部門 | | | 優秀賞 |
| | 第8回シンフォニックジャズ＆ポップスコンテスト全国大会 | | | | 出場 |
| ＥＳＳ部 | 第68回石川県高等学校文化連盟商業部競技大会 | 英語スピーチ競技　個人 | | 久木茉唯 | 3位 |
| | 第46回石川県高等学校文化連盟商業部新人競技大会 | 英語レシテーション 団体 | | 北井、品川、山田 | 1位 |
| | | 英語レシテーション 個人 | | 北井愛希子 | 2位 |
| 珠算・電卓部 | 第72回石川県珠算競技選手権大会 | 個人 | 総合 | 安田琹 | 優勝（全国大会出場） |
| | | | | 永田ちひろ | 2等 |
| | | | | 三輪陽帆 | 優秀賞 |
| | | | | 川宮悠莉 | 優秀賞 |
| | | | 読上算 | 安田琹 | 優勝 |
| | | | 読上暗算 | 安田琹 | 2等 |
| | | | | 永田ちひろ | 優秀賞 |
| | 第68回石川県高等学校文化連盟商業部競技大会 | 珠算の部 | 団体総合 | 安田・永田・川宮 | 優勝（全国大会出場） |
| | | | 個人総合 | 安田琹 | 優勝（全国大会出場） |
| | | | | 川宮悠莉 | 2位（全国大会出場） |
| | | | | 三輪陽帆 | 3位（全国大会出場） |
| | | | | 永田ちひろ、中越彩菜 | （全国大会出場） |
| | | | 読上暗算 | 安田琹 | 優勝 |
| | | | | 永田ちひろ | 2位 |
| | | | | 中越彩菜 | 3位 |
| | | | 読上算 | 安田琹 | 優勝 |
| | | | | 三輪陽帆 | 2位 |
| | | | | 永田ちひろ | 3位 |
| | | | 応用計算 | 安田琹 | 優勝 |
| | | | | 永田ちひろ | 2位 |
| | | | | 川宮悠莉 | 3位 |

| 部活動名 | 大会名 | 種目等 | | 選手名 | 順位・成績 |
|---|---|---|---|---|---|
| 珠算・電卓部 | | 電卓の部 | 団体総合 | 宗廣・澤田・立松 | 優勝(全国大会出場) |
| | | | 個人総合 | 澤田朋花 | 優勝(全国大会出場) |
| | | | | 宗廣小雪 | 2位(全国大会出場) |
| | | | | 立松里彩 | 3位(全国大会出場) |
| | | | 読上算 | 宗廣小雪 | 優勝 |
| | | | | 立松里彩 | 3位 |
| | | | 応用計算 | 宗廣小雪 | 優勝 |
| | | | | 澤田朋花 | 2位 |
| | | | | 立松里彩 | 3位 |
| | 第66回全国高等学校珠算・電卓競技大会 | 珠算の部 | 団体総合 | 安田・永田・川宮 | 5位 |
| | | | 個人総合 | 安田栞 | 優勝 |
| | | | 伝票算 | 安田栞 | 3位 |
| | | | 読上算 | 安田栞 | 3位 |
| | | 電卓の部 | 団体総合 | 宗廣・澤田・立松 | 6位 |
| | | | 個人総合 | 宗廣小雪 | 3位 |
| | | | 伝票算 | 上野なつみ | 3位 |
| | | | 応用計算 | 宗廣小雪 | 2位 |
| | | | 応用計算 | 澤田朋花 | 3位 |
| | | | 読上算 | 宗廣小雪 | 3位 |
| | 平成31年度全日本通信大会珠算競技大会　金沢地区 | 団体の部 | | 安田・永田・三輪 | 優勝 |
| | | 個人の部 | | 安田栞 | 1位 |
| | | | | 三輪陽帆 | 3位 |
| | 石川県高文連盟商業部新人競技大会 | 珠算の部 | 個人総合 | 三輪陽帆 | 優勝 |
| | | | 読上暗算 | 三輪陽帆 | 2位 |
| | | | 読上算 | 三輪陽帆 | 優勝 |
| | | | 応用計算 | 三輪陽帆 | 優勝 |
| | | 電卓の部 | 団体総合 | 島・中川・白江 | 優勝 |
| | | | 個人総合 | 中川晴菜 | 優勝 |
| | | | | 島美悠 | 2位 |
| | | | | 白江陽 | 3位 |
| | | | 応用計算 | 白江陽 | 優勝 |
| | | | | 中川晴菜 | 2位 |
| | | | | 島美悠 | 3位 |
| | | | 読上算 | 中川晴菜 | 優勝 |
| | | | | 馳川彩 | 2位 |
| | | | | 白江陽 | 3位 |
| | 第71回近県珠算競技大会 | 高校之部 | 団体 | 安田・清水・三輪 | 優勝 |
| | | | 個人 | 安田栞 | 優勝 |
| | | | | 三輪陽帆 | 3位 |
| | | | | 清水紀里 | 優良賞 |
| | | | 読上算 | 安田栞 | 優勝 |
| | | | | 三輪陽帆 | 3位 |
| | 第22回全日本電卓競技大会　北陸甲信越大会 | 団体の部 | | 金沢商業A　安田・澤田・上野 | 優勝 |
| | | | | 金沢商業B　島・中川・高橋 | 2位 |
| | | | | 金沢商業C　三輪・馳川・白江 | 3位 |
| | | 個人の部 | | 澤田朋花 | 優勝 |
| | | | | 安田栞 | 2位 |
| | | | | 三輪陽帆 | 4位 |
| | | | | 中川晴菜 | 5位 |
| | | 読上算 | | 安田栞 | 3位 |
| | | | | 中川晴菜 | 3位 |
| | 第23回全日本電卓競技大会 | 高等学校の部 | 団体 | 安田・澤田・上野・宗廣 | 出場 |
| | 第44回全商北信越地区高等学校珠算・電卓競技大会 | | | | 出場 |
| ワープロ部 | 第68回石川県高等学校文化連盟商業部競技大会 | ワープロ競技 | 団体 | | 優勝(全国大会、北信越大会出場) |
| | | | 個人 | 窪善樹 | 優勝 |
| | 第25回北信越地区高等学校ワープロ競技大会 | ワープロ競技 | 団体 | | 3位 |
| | | | 個人 | 窪善樹 | 2位 |
| | 第66回全国高等学校ワープロ競技大会 | ワープロ競技 | 団体 | | 出場 |
| | | | 個人 | 窪善樹 | 佳良賞・正確賞 |
| | 第46回石川県高等学校文化連盟商業部新人競技大会 | ワープロ競技 | 団体 | | 優勝 |
| | | | 個人 | 遠田琉太朗 | 優勝 |
| | | | | 納屋凜奈 | 2位 |
| | | | | 坂本大征 | 3位 |

| 部活動名 | 大会名 | 種目等 | 選手名 | 順位・成績 |
|---|---|---|---|---|
| 簿記研究部 | 第68回石川県高等学校文化連盟商業部競技大会 | 簿記会計競技　団体 | | 優勝 |
| | | 個人 | 勝野来輝 | 2位 |
| | | | 蔵宗建勇 | 3位 |
| | 第35回全国高等学校簿記コンクール | 団体 | | 出場 |
| | 第46回石川県高等学校文化連盟商業部新人競技大会 | 簿記会計競技　団体 | | 優勝 |
| | | 個人 | 松村歩乃花 | 優勝 |
| | | | 藤池夏音 | 3位 |
| 情報処理部 | 第68回石川県高等学校文化連盟商業部競技大会 | 情報処理競技　団体 | | 優勝 |
| | | 個人 | 中島吹士 | 2位 |
| | 第31回全国高等学校情報処理競技 | 団体 | | 出場 |
| | 第46回石川県高等学校文化連盟商業部新人競技大会 | 情報処理競技　団体 | | 2位 |
| | | 個人 | 中島吹士 | 2位 |
| 競技かるた部 | 第43回全国高等学校総合文化祭石川県代表選手選考会 | 個人 | 嶋田美郁、長谷咲七 | 代表選手に選抜 |
| | 「ゆーりんぴっく2019」競技かるた交流大会 | Ⅴ部一組　個人 | 城戸彩里 | 優勝 |
| | | Ⅴ部二組　個人 | 嶋田美郁 | 優勝 |
| | | Ⅴ部一組　個人 | 花岡有希 | 3位 |
| | | Ⅱ部一組　個人 | 水上菜摘 | 3位 |
| | 第39回石川県高等学校総合文化祭「石川県高等学校学校対抗かるた大会」 | Ⅰ部　団体 | 長谷咲七、嶋田美郁、中山茜 | 出場 |
| | | Ⅱ部　団体 | 菊地海帆、水上菜摘、平井美乃 | 出場 |
| | 第72回全国競技かるた福井大会 | D級　個人 | 城戸彩里 | 優勝 |
| | | C級　個人　澤田　D級　個人 | 水上、押田 | 出場 |
| | 第41回全国高等学校小倉百人一首かるた選手権大会 | D級 | 押田夢翔 | 4位 |
| | | C級　城戸、澤田　D級 | 長谷、嶋田、中山、塚本 | 参加 |
| | 第43回全国高等学校総合文化祭　小倉百人一首部門 | | 長谷咲七、嶋田美郁 | 参加 |
| | 第26回石川県競技かるた選手権大会 | D級　個人 | 押田夢翔 | 3位 |
| | | E級　個人 | 若林柚杏 | 優勝 |
| | | | 野﨑千尋、桜井真緒 | 3位 |
| 美術部 | 第39回石川県高等学校総合文化祭美術展出品 | | | |
| | 金商菫台同窓会美術展出品 | | | |
| | 令和元年度高文連金沢地区美術展出品 | | | |
| 演劇部 | | | | |
| フラワーアレンジメント部 | | | | |
| 書道部 | 第39回石川県高校総文美術展 | 書道 | 寺山里菜、中川允 | 佳作 |
| | 令和元年度高文連金沢地区美術展 | 書道 | 内村向日葵 | 優秀賞（全国総文出品） |
| | | | 金山響、表帆風 | 佳作 |
| 観光研究部 | 全国観光サミット | | | 最優秀賞 |
| 茶道部 | 第38回高文連茶道部茶会 | 茶会 | | 茶会担当校 |
| 写真部 | 第42回石川県学生写真コンクール | | 森田耀　推薦 | 北國写真連盟会長賞 |
| 合唱部 | 第83回石川県高等学校合同音楽会 | 団体 | | 参加 |
| インターアクト部 | 2018-2019年度国際ロータリー第2610地区第42回インターアクト地区協議会 | | | ホスト校担当 |
| | 2019-2020年度国際ロータリー第2610地区第42回インターアクト年次大会 | | | 大会に出席 |

# 金商ニュースTOPICS

## 女子バレー部

### 金沢商18連覇 春高バレー県大会

金沢市のいしかわ総合スポーツセンターで二十六日にあった、全日本バレーボール高校選手権大会（春高バレー）の県大会決勝。男子は小松大谷が、十五連覇が懸かった石川工から2セットを先取。石川工もエース浅野誠弥主将（三年）を中心に反撃し、2-2に。最終セットも接戦となったが、小松大谷が土壇場に連続得点で逆転し、十八年連続四十五回目の優勝を飾った。

女子は金沢商が徳山鼎咲（三年）、西原楓花（二年）の両選手を軸に序盤から得点を重ねた。金沢学院も網谷穂月主将（三年）のアタックなどで反撃したが及ばなかった。

**主力2人不在で奮起**

○…圧倒して十八連覇を果たした金沢商。木田穂奈美主将（三年）とエース山本に続く選手（四）を大会直前のけがで欠く中、「二人を春高につれていく」と各選手が奮起した。コートを引っ張ったのはこの試合の主将を任された身長一七二㌢の徳山鼎咲選手（四）。右サイドからの強いスパイクと長身を生かしたブロックで、各セットの序盤に得点を重ねた。その勢いに乗るかのように、西上岬（二年）、島村琳（一年）の両選手ら下級生も続いた。

「春高で三年全員がコートに立つために頑張ろうと思っていた」と徳山選手。「目標は日本一。良いプレーができるよう、三年生を中心にもっと一丸になる」と力を込めた。


得点を決めて喜ぶ徳山鼎咲選手＝

▲2019.10.27 北陸中日新聞（朝刊）

## 野球部

### 星稜、航空石川、金沢商8強

北信越高校野球 津幡は敗れる

秋季北信越地区高校野球大会は十三日、金沢市の県立野球場など三会場で一回戦八試合があった。県勢は星稜（石川一位）が高岡第一（富山一位）に13-1（八回コールド）で、それぞれ勝ち、準々決勝に進出。津幡（石川四位）は上田西（長野一位）に7-9で惜敗した。（小坂亮太）


金沢商―高岡向陵　8回途中まで1失点と好投した金沢商の米沢＝金沢市の県立野球場で

### 奥川を手本に成長、好投

○…金沢商の先発、米沢拓海投手（二年）は八回1死まで被安打4、無四球で7三振を奪い、1失点。「緩急をつけ、制球を意識して投げられた」。リズムの良い投球で、大勝を呼び込んだ。身長一八二㌢に対し体重六〇㌔。秋の県大会からベンチ入りし、背番号1をつける。星稜のエースを抑えた奥川恭伸投手の下半身の使い方や腕の振りを参考にし、打撃投手として投げ込みを重ね、こつをつかんだ。県大会準決勝の星稜戦では、敗れはしたが8回まで無失点に抑え、自信をつけた。

星稜戦に続く好投にも「終盤に球が浮いた」と反省。「まずはもう一つ勝ち、できれば星稜ともう一度やりたい」と話した。

**金沢商・米沢**

### 金沢商 猛打13点

○…金沢商は打線が爆発し、高岡向陵に快勝した。三回、石本の適時二塁打、自藤の左前2点適時打などで4点を先制。五回に屋敷の本塁打で1点、八回には平野、楽木、佐藤の三本の適時三塁打などで一挙8点を加えた。先発米沢は八回途中を1失点と好投した。

### 星稜 荻原が完投

○…星稜は投打がかみ合い、高岡第一に逆転勝ち。1点を追う五回、内野ゴロの間に同点とし、出村の2点適時三塁打で勝ち越した。六回に押し出し四球、七回に犠牲の適時二塁打で1点ずつ加えた。先発荻原



▲2019.10.14 北陸中日新聞（朝刊）

### 21世紀枠に金沢商推薦

春の高校野球で県高野連

春の選抜高校野球大会の二十一世紀枠の県推薦校に選ばれた金沢商業高校で十三日、県高野連の表彰伝達式があった。


表彰状を受け取る屋敷雄太主将㊧＝金沢商業高で

同校野球部は一九〇五年に創部。これまで夏の甲子園に二回出場している。グラウンドが狭く、部員も多くない中で、創意工夫を凝らした練習を重ねていることや秋の北信越大会では準々決勝で佐久長聖と熱戦を見せ、北信越地区の強豪校と互角の戦いを見せたことなどが評価された。

この日、金沢商を訪れた県高野連の大窪直二副会長が、屋敷雄太主将㊧に表彰状を手渡した。大窪副会長は「秋の県大会での星稜戦や北信越大会の佐久長聖戦の激戦は見事だった。公立校の先頭に立って県内の高校野球を引っ張ってほしい」と激励。

屋敷主将は「県大会、北信越大会と悔しい思いをした。このチームが選ばれて良かったと言ってもらえるようトレーニングを積んでいきたい」と意気込んだ。

推薦校は北信越地区で一校に絞られ、来年一月に全国九地区の推薦校から選抜大会へ出場する三校が決まる。（小川祥）

◀2019.11.14 北陸中日新聞（朝刊）

# 安田さん（金沢商3年）全国高校珠算V

## 県勢初 部員7人も入賞

仙台市で開かれた全国高校珠算・電卓競技大会の珠算の部で、金沢商業高校（金沢市）の三年安田梨さんが県勢初となる個人総合優勝を果たした。六十六回を数える大会で、北信越地区の出場者としても初めて。安田さんを含め、出場した同校珠算電卓部の部員八人がそろって入賞した。

大会は今月一日にあり、珠算の部には法曹一二十五校の三百八人、電卓の部には四十七校の百九十三人が出場。金沢商高は各部に四人ずつが臨んだ。

珠算の部個人総合は、掛け算や割り算など計二十問を十二分間で解く普通計算と、十五分間で十五問に答える応用計算の合計得点を競う。安田さんは六百点満点で五百六十点だった。優勝は目指していたものの「まだ、本当かなという感じ」と実感がない様子で振り返った。

珠算を始めたのは六歳のとき。そろばんの魅力は、はじく際の「音がきれいなところ」と語る。全国高校珠算・電卓競技大会の出場は三年連続で、昨年は個人総合で三位入賞した。

今大会に向け、週六日練習、平日は朝や放課後に計五時間ほど費やした。特に応用計算の中で、暗記の力が必要な経営分析の問題への対策に力を入れた。

高校日本一の座をつかんだ安田さんは「商業高校の生徒として、簿記や情報処理など、そろばんで培った力を生かせる仕事に就きたい」と話した。



全国高校珠算・電卓競技大会の珠算の部で個人総合優勝した安田梨さん（前列中）ら＝金沢商高で

（2019.8.8 北陸中日新聞（朝刊））



# 県文化優秀賞 高校生 初の受賞

## 泉丘新聞部と安田さん（金沢商）

県文化優秀賞の贈呈式は9日、県庁で開かれ、7月の全国高校総合文化祭の新聞部門で最優秀賞を獲得した泉丘高新聞部と、8月の全国高校珠算・電卓競技大会の珠算の部で個人総合優勝を果たした金沢商高3年の安田梨さんに、谷本正憲知事が表彰状を手渡した。高校生の受賞は初めてで、谷本知事は「賞を励みにこれからも頑張ってほしい」とさらなる活躍を期待した。

泉丘高新聞部の松井久和部長と加藤愛言副部長（いずれも2年）、安田さんが知事室を訪ね、ねぎらいを受けた。松井部長は「賞を糧として活動にいっそう尽力し、勉学にも励む」と話し、安田さんは「これからは、そろばんに取り組む後輩や子どもたちの力になれればいいと思っている」と述べた。

県文化優秀賞は、いしかわ文化振興基金が施行から5年目を迎えたのを機に、県が今年度に新たに設けた。全国大会で顕著な成績を残しただけでなく、中学、高校の部活動も対象としている。

泉丘高新聞部と安田さんは、全日本おかあさんコーラス全国大会でグランプリを連続した「コールとがし」（金沢市）に続く受賞となった。

表彰後、記念撮影する加藤副部長（左）と松井部長（左から2人目）、安田さん（右）＝県庁

（2019.12.10 北國新聞（朝刊））

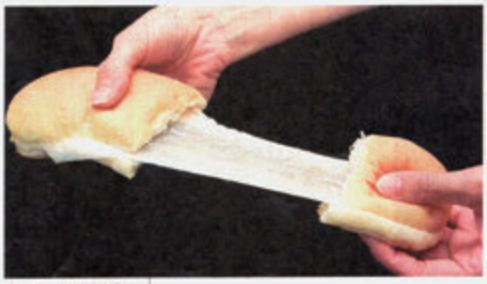
珠算・電卓部

課題研究

# 伸び～る金商菓子パン

## 求肥使用 生徒がローソンと開発

## 「デパート」先行発売 22日から中部の店頭に



加賀棒茶の粉末入りクリームが混ぜ込まれた求肥入りの「のびーる求肥のパン」

金沢商業高校（金沢市小立野）の生徒とコンビニ大手ローソン（東京都）が半年かけて開発した菓子パンが完成し、同校の「金商デパート」で十九日、先行販売が始まった。パンをちぎると、薄い餅のような求肥が長く伸びるのが特徴。加賀棒茶のクリームも入れ、石川らしい商品に仕上げた。（押川恵理子）

共同開発は昨年の菓子パンに続く第二弾。今年は十代女性をターゲットに絞り、総合情報ビジネス科の三年生十五人が四～八月の授業でアイデアを形にした。生徒八百人のアンケートや、流行のタピオカなどをヒントに「もちもち」を商品のキーワードに据えた。

「求肥が伸びる面白いアイデアは高校生ならでは」と、ローソン中部商品部の北村憲祐さん（三七）。商品の開発から販売までの流れを生徒に教えた。

金融の概本希美さん（二七）は「商品によってターゲットの年代が違うことが分かり勉強になった。求肥と加賀棒茶のクリームが良い感じにマッチして、すごくおいしい」と胸を張る。担当の倉山正博教諭は「プロと開発し、生きた授業になった」と振り返った。

一九一七（大正六）年に始まった伝統の「金商デパート」は二十日も午前十時～午後三時半に催され、約五十の企業・団体による食品販売などが楽しめる。菓子パンは二日間で計五千個を販売するほか、二十二日から石川や富山県など中部地方のローソンの店頭に並ぶ。税込み百四十円。

ローソンと共同開発したパンを売る金商生（右端）＝金沢市小立野の金商高で

きょうのイチオシ！

（2019.10.20 北陸中日新聞（朝刊））

# 金融学習の成果 金沢商高生発表

金沢市の金沢商業高校で、金融を学んできた生徒による研究発表が十七日、同校であった。生徒代表の三年生十二人が株式投資や年金の仕組みなどの学習成果を全校生徒に披露した。（写真）

同校は二〇一八年四月に石川県金融広報委員会（事務局・日銀金沢支店内）から金融教育研究校の委嘱を受けた。生徒は資産運用、税金、年金、保険の四つのテーマで二年間にわたって金融の専門家による講義を受けてきた。

生徒たちは株式・不動産投資のリスクや消費税の軽減税率制度、公的年金や生命保険の仕組みについてスクリーンを使って説明。就職や結婚といった将来の人生プランを見据えた資産形成の大切さを訴え、最後に「先行き不透明な日本社会だが、金融魂を大切に力強く、希望を持って生き続けよう」と呼び掛けた。（中平雄大）



（2019.12.18 北陸中日新聞（朝刊））

石川県立金沢商業学校

# 校歌

## 金　商
## 校歌「富国」

作詞：鳥居　忱

一　亀の尾山の　松が枝や
常盤の蔭に　地を占めて
千代も動かぬ　いしずゑに
聳(そび)えて立てる　学の舎
［合唱］　（御国の急務よ）
富国を計るは　世界に先立つ
急務の国是よ

二　なべて賢き　世の人は
心に徳を　養ひて
身には威儀をば　整へて
言の葉さへも　禮(いや)やかに
［合唱］
富国を計るは　北国男児の
本領なれや

三　さてもこの世に　身を立てて
富国の基を　計りつつ
君のかしこき　御恵に
報ひむことぞ　吾が務
［合唱］　（御国の急務よ）
富国を計るは　世界に先立つ
急務の国是よ

四　励め旦暮(あけくれ)　師の訓
（いざや）
皆がら身には　行ひて
あれは勅語(みこと)の　御旨(みむね)にも
協(かなへ)むとのみ　励めただ
［合唱］
富国を計るは　北国男児の
本領なれや

## 金　商
## 第二校歌

作詞：越村信三郎

一　神の啓(さと)しを　花にうけ
人の悟りを　星に解く
董が丘の　学び舎に
真と善美を　憧るる
わが師の君と　教へ子は
心一つに　睦ぶかな

二　太平洋上　波蒼く
鯨の吼ゆる　北の海
大和男の子の　住む国に
経済難の　声高し
ああ今吾等　立たずんば
四海の蒼生(たみ)を如何にせむ

三　正義に勇む　ますらをの
血を盛る五尺の　此の肉を
馬革につつむ　意気あらば
八重の汐路は　何かある
嗚呼黒汐に　棹さして
行け楫櫓(かんらん)の咲く国へ

四　楼閣高く　天を摩し
聖人の訓へ　地に墜ちて
人栄燿に　耽(ふけ)るとき
警醒の鐘　乱打して
富国の基　きづかんと
集まる健児　八百人

五　我に突くべき　槍もなく
我に守らむ　楯もなし
されど漲(みなぎ)る　紅き血と
不撓不屈の　剛毅もて
金商校旗　ゆくところ
常勝の意気　火と燃ゆる





石川県立金沢菫台高等学校

# 校歌

## 菫台高校 校歌

作詞・瀬川政尾

一
古城の東　菫台（すみれ）
崇き希望（たかのぞみ）に　集ひ来（つど）し
我等の幸よ　象徴の
星に久遠（くおん）の　光あり
溢るゝ情熱（こころ）　一筋に
真理の淵を　究めなむ

二
朝日映（は）ゆる　白山や
夕潮とよむ　越の海
浄（きよ）らに毅（たけ）き　啓示（さとし）あり
あゝ若人の　夢はるか
知性の泉　掬（むす）びつゝ
真実の道　進まなむ

三
さやけく明けよ　美（うま）し国
寄する文化の　新潮（にひじほ）に
古き伝統（つたへ）を　清めつゝ
理想は高し　自治の園
いざや我が友　高らかに
永遠（とは）の生命（いのち）を　讃（たた）へなむ



# 金商高 校歌

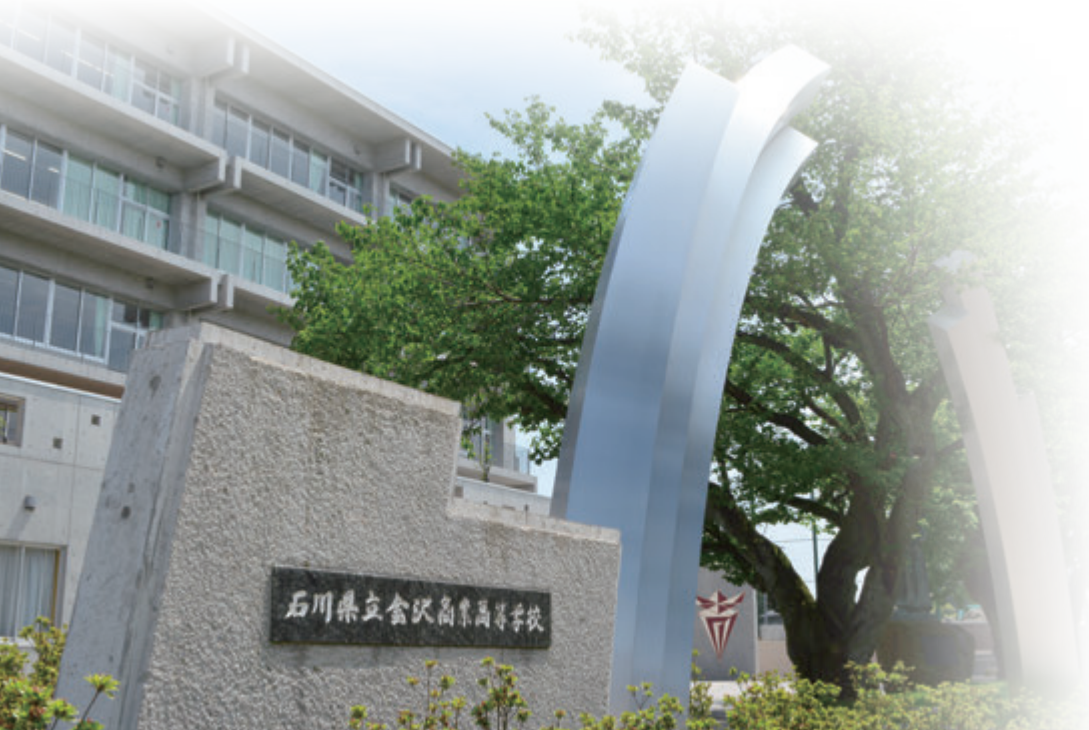
作詞：越村信三郎

一　北都の王座　すみれが丘
ふるき歴史に　かがやく伝統
になへる母校よ　とはにはえあれ
グロリア　グロリア　われらが金商
グロリア　グロリア　世紀の使命
はたすはわれら　若人われら

二　希望のつばさに　夢をのせて
加賀の平野に　はばたくわれら
七つの海に　国富をひらく
グロリア　グロリア　わがエルドラド
グロリア　グロリア　文化の金字塔
きづくはわれら　若人われら

三　あふるる青春　みなぎるカ
マーキュリかざして　ふるひ立てば
ほほゑむ勝利に　誇りあたらし
グロリア　グロリア　われらがいさを
グロリア　グロリア　不滅の記録
たつるはわれら　若人われら

四　朝な夕なの　窓にもゆる
医王のアルペン　浅野のライン
つきせぬおもひは　三とせとめぐる
グロリア　グロリア　われらが友よ
グロリア　グロリア　わがアルママーター
わすれじわれら　若人われら



# 編集後記

昨年は、年号が新しく令和となり、皇太子殿下が天皇陛下になられた記念すべき良き年でした。

金沢商業高等学校は、本年１２０周年の節目の記念すべき年を迎えます。今回でプレスも60号の発行となりました。

創立１２０周年を数える高等学校は、県内でも有数の歴史ある伝統校と言えます。

現在、その伝統校金沢商業高等学校に学ぶ生徒の皆さんとともに、私ども卒業生一同もここにあらためまして、母校の発展のため日々運営に心血を注ぎ、寄与されてこられた教職員の方々やＰＴＡ各位、同窓会の先輩諸氏に対しましてプレス編集委員一同より心より敬意を表するものであります。

今回のプレス第60号に寄稿をいただいた学校関係、および同窓会会員の皆様方、編集にご協力いただきました編集委員の方々に御礼申し上げます。

（高嶋・記）


**事務局長** 山科　義治
**編集委員長** 高嶋　一明
**編集委員** 河崎　吉則　長田　文子
吉田　弘之　加藤由美子　藤垣　晴夫
岩本　幸子　村上　幸平　西野　秀夫
成保外美恵　北村　由美　小木　法子


金商菫台同窓会より

同窓会事務局に寄贈いただきました。

書　２期生　宇野緋紗子さん
絵画　10期生　加藤由美子さん

ありがとうございました。

## 物故

謹んでご冥福をお祈りいたします

金商菫台同窓会一同




日　時／令和2年10月31日㊏ 午後１時～４時
場　所／石川県立音楽堂コンサートホール
祝賀会／ホテル金沢 午後5時～8時

## 2020年度総会（令和２年度）

令和2年8月22日（土）にホテル金沢にて開催予定です。
会員、皆様の参加をお待ちしております。

同窓会ホームページに【関東支部】【関西支部】【各同期・クラス会等のご案内】があります。各同期会・クラス会・その他会合の開催案内等を掲載いたします。また、住所変更・物故者等の連絡を事務局までお願いいたします。


### 金商菫台同窓会本部（事務局）

〒920-0942 石川県金沢市小立野5丁目4番1号
石川県立金沢商業高等学校内
TEL. 076-225-8326　FAX. 076-225-8327

■ 同窓会ホームページ
URL http://www.kinsyoukindai.jp/
E-mail:k-otoiawase@kinsyoukindai.jp

■ 学校ホームページ
URL https://cms1.ishikawa-c.ed.jp/~shough/NC2/htdocs/
E-mail:shough@ml.ishikawa-c.ed.jp

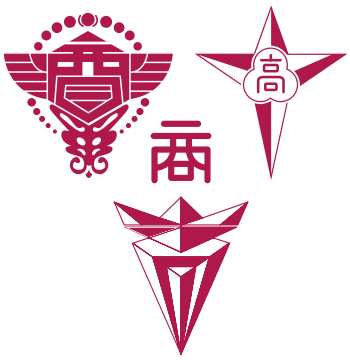
### ■ 金商菫台同窓会 関東支部

〒146-0092 東京都大田区下丸子2-13-5-411
長　明博　方
TEL&FAX. 03-3756-1718
E-mail:akicho-alt@m03.itscom.net

### ■ 金商菫台同窓会 関西支部

〒665-0842 兵庫県宝塚市川面5-17-21
高桑 外昭　方
TEL. 079-783-6516
E-mail:stakakw@leto.eonet.ne.jp


今回出稿した原稿は、より読みやすくするために執筆者に了解なく文章の一部を加筆、修正した箇所がありますのでご了承ください。



# 金商董台同窓会

石川県立金沢商業学校　石川県立金沢董台高等学校
石川県立金沢商業高等学校　石川県立金沢商業高等学校
同　併設中学校

金商董台プレス60号　2020.3発行

発行所／金商董台同窓会
発行者／金商董台同窓会会長 藤澤秀紀
印　刷／株式会社キャスト西野

石川県立金沢商業高等学校
金沢市小立野5丁目4番1号
TEL. 076-262-8281 FAX. 076-234-8101

今回出稿した原稿は、より読みやすくするために執筆者に了解なく文章の一部を加筆、修正した箇所がありますのでご了承ください。